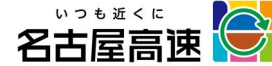
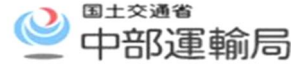


令和5年12月6日



大雪時の道路交通確保の対策方針 ～関係5者※合同で説明～

○内容：

冬期に各地で大雪に伴う道路上の車両の大規模な滞留が発生し、その対応に長時間を要する事態が想定されます。この冬を迎えるにあたり、今回、人命を最優先に大規模車両滞留を回避する目的で、雪氷期における道路交通確保に向けた様々な取り組みを強化し、併せて、道路利用者や地域住民の皆様はその協力を呼びかけます。

※関係5者（中部地方整備局、中部運輸局、名古屋地方気象台、NEXCO中日本、名古屋高速道路公社）

○日時：令和5年12月6日（水）15：00～

○場所：愛知県政記者クラブ会見場

○資料：資料1、資料2、資料3、資料4、資料5

○配布先：中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、東海交通研究会、
中部経済産業記者会、名古屋市政記者クラブ

○説明者：

- ・中部地方整備局 道路部 道路情報管理官 ふじやま かずお 藤山 一夫
- ・中部運輸局 総務部 安全防災・危機管理課 課長 やぎ ひでのり 八木 英規
- ・名古屋地方気象台 気象防災情報調整官 すずき あきよし 鈴木 章祥
- ・NEXCO中日本 名古屋支社 保全・サービス事業部 企画統括課 担当課長 いませ あつき 今瀬 敦規
- ・名古屋高速道路公社 交通管理部 交通管理課 課長 なかやま ひろあき 中山 裕昭

○問い合わせ先

○中部地方整備局 道路部道路管理課 課長 おおたけ つねのり
大竹 庸訓
課長補佐 すぎはら まさあき
相原 正晃
TEL:(052)953-8176

○中部運輸局 総務部 安全防災・危機管理調整官 おおくぼ よしのり
大久保 吉訓
安全防災・危機管理課 課長 やぎ ひでのり
八木 英規
TEL:(052)952-8049

○名古屋地方気象台 広域防災管理官 おのざわ かずひろ
小野沢 和博
気象防災情報調整官 すずき あきよし
鈴木 章祥
TEL:(052)751-5577

○NEXCO中日本 お客様センター(24時間365日対応)
TEL:(0120)922-229[フリーダイヤル]
※フリーダイヤルをご利用になれない場合
TEL:(052)223-0333[有料]

○名古屋高速道路公社 総務部 広報課 課長 うわとこ ただよし
上床 忠義
TEL:(052)919-3236

大雪時の道路交通確保の対策方針
5者合同記者説明会
(令和5年12月6日)

今冬の気象資料について

- ・ 11月30日発表の1か月予報
- ・ 11月21日発表の3か月予報
- ・ 気象台が提供する予測資料

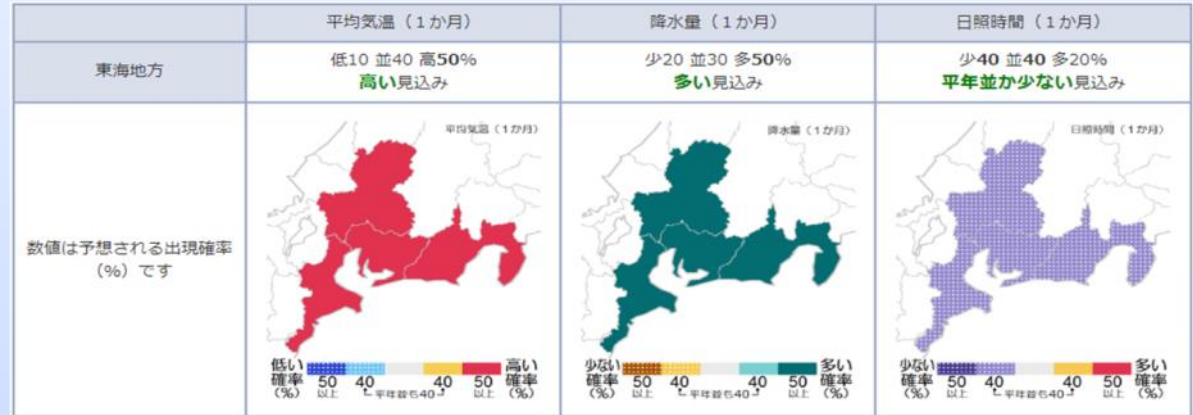
名古屋地方気象台

東海地方（12月）

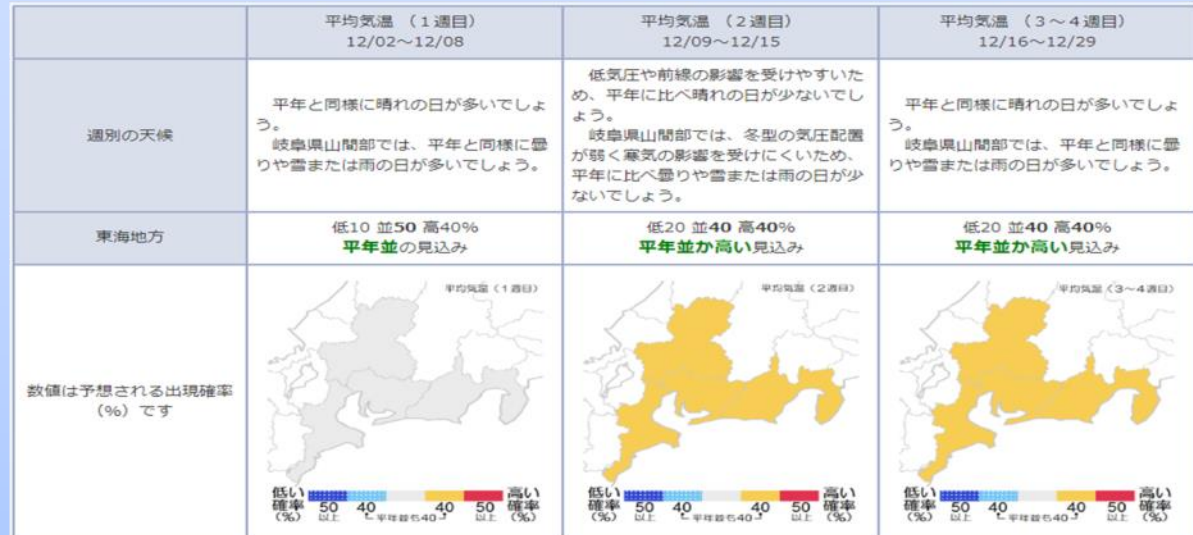
【予報のポイント】

- ・寒気の影響を受けにくいいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。
- ・低気圧や前線の影響を受けやすいため、向こう1か月の降水量は多く、日照時間は平年並か少ないでしょう。

【1か月の平均気温・降水量・日照時間】



【1か月の平均気温・降水量・日照時間】



※気象庁ホームページ 東海地方1か月予報のURL

https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=230000&term=1month



東海地方（12月～2月）

➤ 天 候：

12月 平年と同様に晴れの日が多いでしょう。岐阜県山間部では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。

1か月予報参照

1月 低気圧などの影響を受ける時期もあるため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
岐阜県山間部では、冬型の気圧配置が弱いため、平年に比べ曇りや雪の日が少ないでしょう。

2月 低気圧などの影響を受ける時期もあるため、平年に比べて晴れの日が少ないでしょう。
岐阜県山間部では、冬型の気圧配置が弱いため、平年に比べ曇りや雪の日が少ないでしょう。

➤ 気 温：寒気の影響が弱いため**高い**でしょう。

➤ 降水量：低気圧などの影響を受けやすいため、**平年並か多い**見込みです。

※気象庁ホームページ 東海地方3か月予報のURL

https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=230000&term=3month



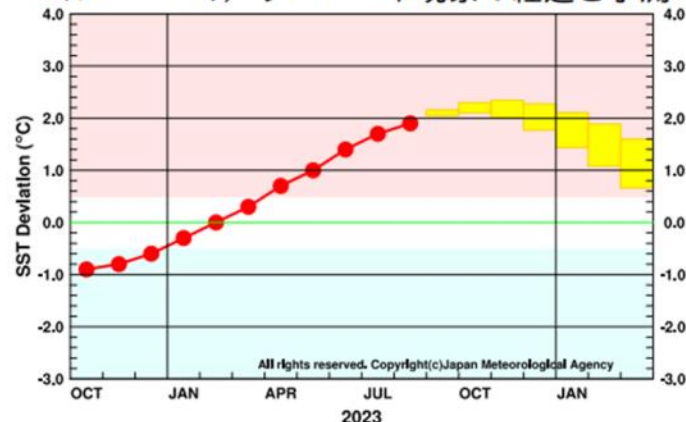
エルニーニョ／ラニーニャ現象の経過と予測

2023年10月の実況と2023年11月～2023年5月までの見通し

11/10発表 エルニーニョ監視速報 (No.374) より
<https://www.jma.go.jp/jma/press/2311/10a/elnino202311.html>

- 今年の春からエルニーニョ現象が続いている。
- 今後、来年の春にかけてエルニーニョ現象が続く可能性が高い (80%)。

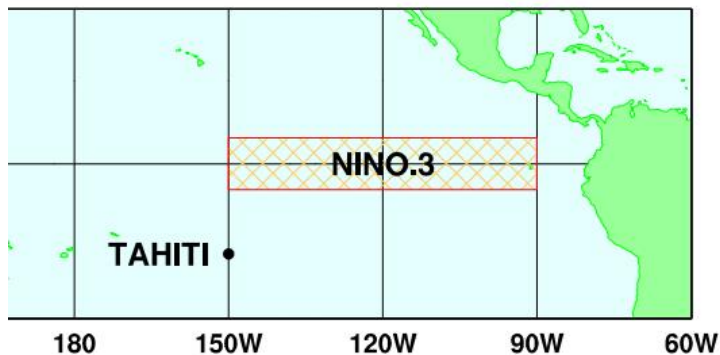
エルニーニョ／ラニーニャ現象の経過と予測



エルニーニョ監視海域の海面水温の基準値との差の5か月移動平均値

8月までの経過(観測値)を折れ線グラフで、大気海洋結合モデルによる予測結果(70%の確率で入ると予想される範囲)をボックスで示している。指数が赤／青の範囲に入っている期間がエルニーニョ／ラニーニャ現象の発生期間である。エルニーニョ監視海域の海面水温の基準値はその年の前年までの30年間の各月の平均値。

2023年10月におけるエルニーニョ監視海域の海面水温の基準値との差は +2.2°C
 (基準値は、その年の前年までの30年間の各月の平均値)



NINO.3: エルニーニョ監視海域

エルニーニョ／ラニーニャ現象の発生確率
 (予測期間:2023年9月～2024年3月)

年	月	平均期間	エルニーニョ現象 (%)	平常 (%)	ラニーニャ現象 (%)
2023年	9月	2023年7月～2023年11月	100	0	0
	10月	2023年8月～2023年12月	100	0	0
	11月	2023年9月～2024年1月	100	0	0
	12月	2023年10月～2024年2月	100	0	0
2024年	1月	2023年11月～2024年3月	90	10	0
	2月	2023年12月～2024年4月	90	10	0
	3月	2024年1月～2024年5月	80	20	0

5か月移動平均値が各カテゴリー(エルニーニョ現象／平常／ラニーニャ現象)に入る確率(%)

エルニーニョ監視海域の海面水温の基準値との差の5か月移動平均値が+0.5°C以上/-0.4°C～+0.4°C/-0.5°C以下の範囲に入る確率を、それぞれ赤／黄／青の横棒の長さで月ごとに示す。気象庁の定義では、5か月移動平均値が+0.5°C以上(-0.5°C以下)の状態が6か月以上持続した場合にエルニーニョ(ラニーニャ)現象の発生としているが、エルニーニョ監視速報においては速報性の観点から、実況と予測を合わせた5か月移動平均値が+0.5°C以上(-0.5°C以下)の状態が6か月以上持続すると見込まれる場合に「エルニーニョ(ラニーニャ)現象が発生」と表現している。

3か月（12月～2月）の予想される海洋と大気の特徴

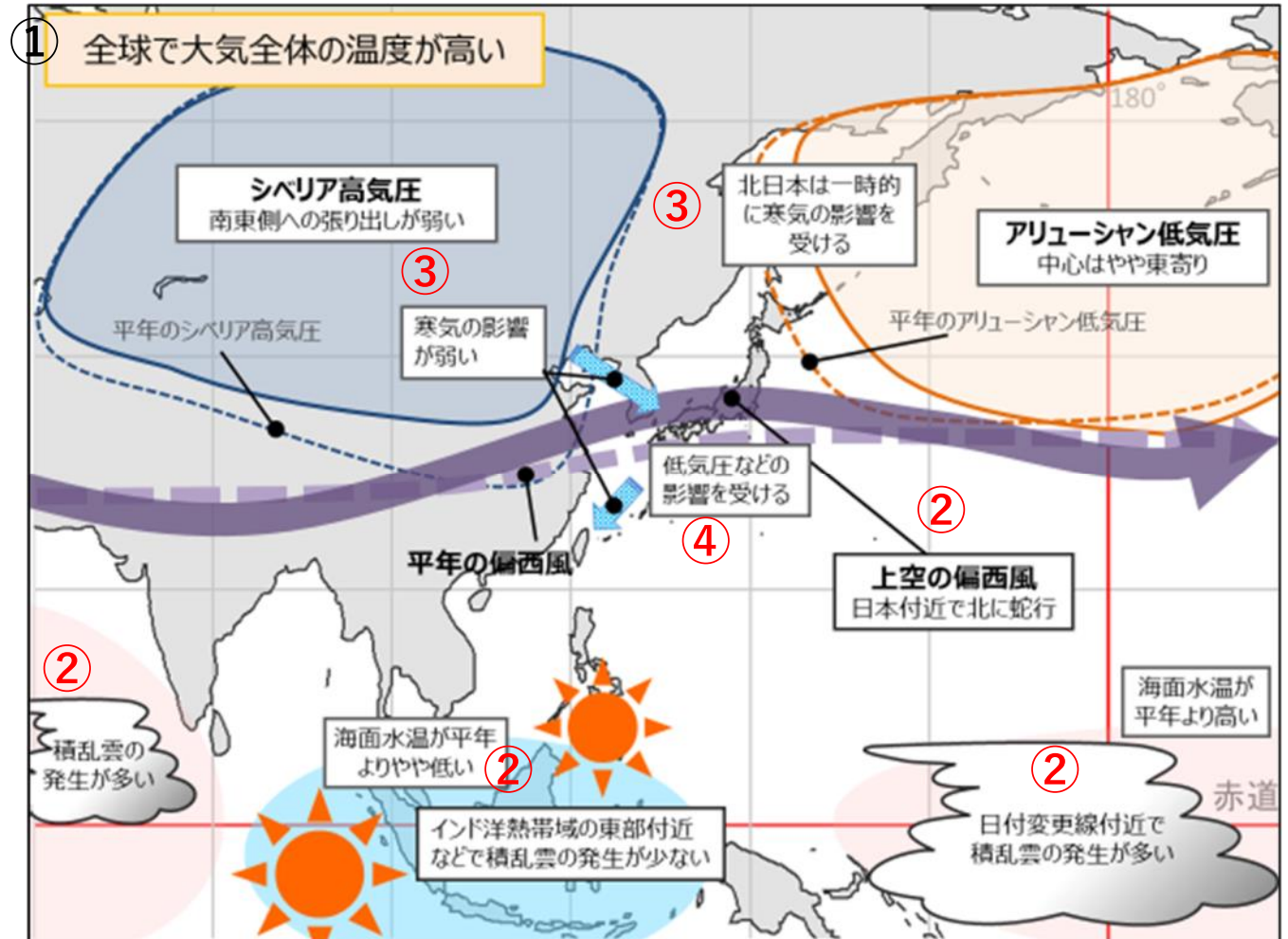
数値予報結果をもとにまとめた予想される海洋と大気の特徴

①地球温暖化の影響などにより、**全球で大気全体の温度が高い**でしょう。

②正のインド洋ダイポールモード現象の影響が残ることと、エルニーニョ現象の影響により、積乱雲の発生はインド洋熱帯域の西部で多く、東部付近で少なく、日付変更線付近で多いでしょう。このため、**上空の偏西風が日本付近で蛇行し、平年より北を流れる見込み**です。

③日本付近では**冬型の気圧配置が平年より弱く、寒気の影響を受けにくい**ですが、北日本では一時的に寒気の影響を受けるでしょう。

④東日本太平洋側、西日本、沖縄・奄美では、低気圧などの影響を受けやすいでしょう。



気象台が提供する予測資料

昨冬の気象資料

雪に対する道路利用者への呼びかけ 令和4年12月22日

- ✓ 23日から24日にかけて、冬型の気圧配置が強まり、日本の上空には強い寒気が流れ込む見込みです。このため、岐阜県の山地を中心に断続的に雪が降り大雪となる見込みです。24日午前中は、東海地方の平地でも積雪となる所がある見込みです。
- ✓ 大雪による車両の立ち往生等に注意・警戒が必要です。
- ✓ 大雪の場合は、不要不急の外出を控えていただくとともに、やむを得ず自動車を運転する場合は、冬用タイヤの装着、タイヤチェーンの携行及び早めの装着の徹底、スコップや砂等の冬用装備の携行をお願いします。
- ✓ 公共交通機関においても、大規模かつ長時間にわたる遅延や運休が発生するおそれがあります。
- ✓ 最新の気象情報や交通情報等に留意し、外出が必要な場合には、十分な時間的余裕を持って行動いただくようお願いします。

【今後の気象見通し】

地域	23日	24日	25日
岐阜県飛騨地方	←→		
岐阜県美濃地方	←→		
愛知県			
三重県			
静岡県			
長野県南部			

←→ 警報級の大雪となる可能性のある期間

【気象概況と今後の予想】

○23日から24日にかけて、冬型の気圧配置が強まり、日本の上空に強い寒気が流れ込む見込みです。

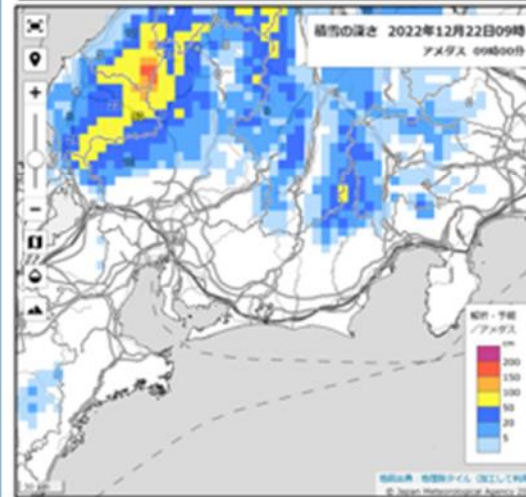
○22日12時から23日12時までの24時間降雪量は、多い所で、
愛知県 1センチ 岐阜県 40センチ
三重県 2センチ 長野県南部 5センチ

○23日12時から24日12時までの24時間降雪量は、多い所で、
愛知県 1から5センチ 岐阜県 60から80センチ
三重県 1から5センチ 長野県南部 10から20センチ

○24日12時から25日12時までの24時間降雪量は、多い所で
岐阜県 20から40センチ 三重県 1から5センチ
長野県南部 5から10センチ

※降雪量が見込まれない場合は省略

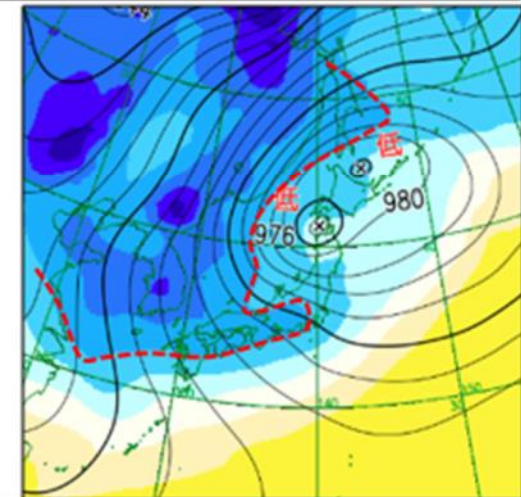
【現在の積雪状況と予想天気図】



12月22日9時現在の積雪の深さ
(解析積雪深とアメダス)



積雪・降雪の面的な状況の把握は、
気象庁ホームページの「今後の雪
(降雪短時間予報)」を利用願
います。
<https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>



上空850hPa (約1500m付近)の気温

-18.0 -15.0 -12.0 -9.0 -6.0 -3.0 0.0 3.0 °C
--- 上空約1500mの気温-9°C (平地で大雪となる目安)

地上予想天気図と850hPaの気温予想 (着色)
(12月23日21時)

22日午後から上空に寒気が流れ込み、23日夜には上空約1500mの気温-9°C以下の領域が本州の太平洋側まで南下する。22日夜から岐阜県の山地を中心に断続的に雪が降り、25日にかけて続く見込み。また、24日午前中には、日本海側からの雪雲の流れ込みで、岐阜県の広い範囲と三重県北中部や愛知県でも積雪となる所がある見込み。

府県予報区	一次細分区域	市町村等をまとめた地域	警報基準（12時間降雪の深さ：c m）		注意報基準（12時間降雪の深さ：c m）	
			平地	山地	平地	山地
岐阜県	美濃地方	岐阜・西濃	平地：20	山地：50	平地：10	山地：30
		東濃	平地：20	山地：20	平地：10	山地：10
		中濃	平地：30	山地：50	平地：10	山地：30
	飛騨地方	飛騨北部	平地：30	山地：50	平地：20	山地：30
		飛騨南部	30		20	
愛知県	西部	尾張東部	平地：10	山地：20	平地：5	山地：10
		尾張西部	10		5	
		知多地域	10		5	
		西三河南部	平地：10	山地：20	平地：5	山地：10
		西三河北西部	平地：10	山地：20	平地：5	山地：10
	東部	西三河北東部	平地：10	山地：20	平地：5	山地：10
		東三河北部	平地：10	山地：20	平地：5	山地：10
		東三河南部	10		5	
三重県	北中部	中部	10		5	
		北部	20		5	
		伊賀	10		5	
	南部	伊勢志摩	10		5	
		紀勢・東紀州	10		5	
静岡県	中部	中部南	平地：10	山地：20	平地：5	山地：10
		中部北	20		10	
	伊豆	伊豆北	平地：10	山地：20	平地：5	山地：10
		伊豆南	平地：10	山地：20	平地：5	山地：10
	東部	富士山南東	平地：10	山地：20	平地：5	山地：10
		富士山南西	平地：10	山地：20	平地：5	山地：10
	西部	遠州北	平地：10	山地：20	平地：5	山地：10
遠州南		平地：10	山地：20	平地：5	山地：10	
長野県	南部	上伊那地域	20		10	
		木曾地域	20		10	
		下伊那地域	20		10	

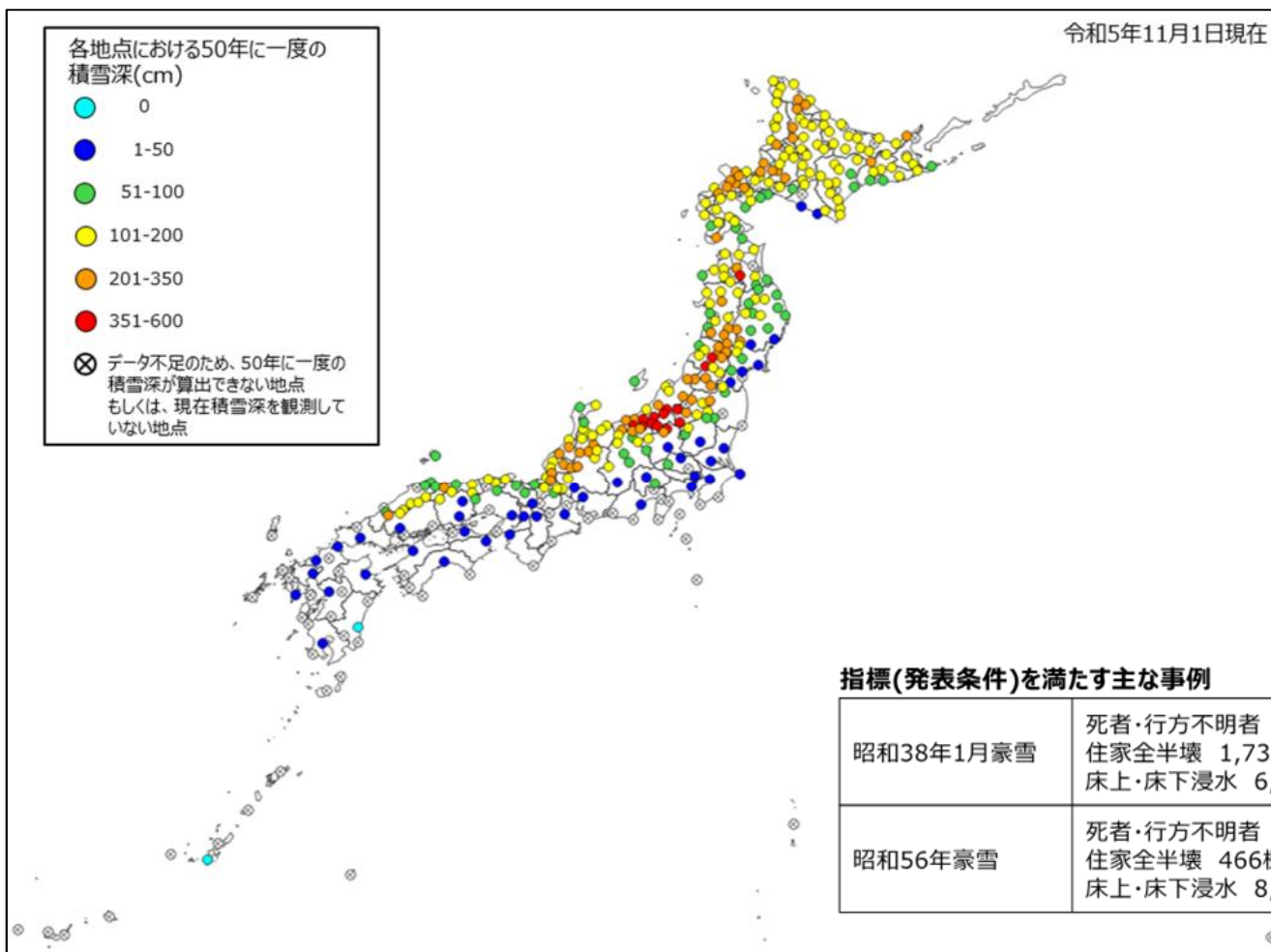
大雪特別警報の発表基準

数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合に発表



具体的には

府県程度の広がりをもって50年に一度の積雪深となり、かつ、その後も警報級の降雪が丸一日程度以上続くと予想される場合に発表



令和5年11月1日現在

主な地点の50年に一度の積雪深(cm)
(令和5年11月1日現在)

- 高山: 111
- 白川: 341
- 岐阜: 42
- 名古屋: 23*
- 津: 13*

*が付いている地点は積雪深ゼロの年もあり、50年に一度の値の信頼性が低いのであくまでも参考値。

指標(発表条件)を満たす主な事例

昭和38年1月豪雪	死者・行方不明者 231人 住家全半壊 1,735棟 床上・床下浸水 6,978棟
昭和56年豪雪	死者・行方不明者 152人 住家全半壊 466棟 床上・床下浸水 8,097棟

令和5年度 大雪時の道路交通確保の対策方針

関係5者 合同記者説明会

令和5年12月6日(水)

■ 大雪時の道路交通確保対策に対する考え方の転換

大雪時の道路交通確保に対する考え方を

「出来るだけ止めない」から「人命最優先に車両滞留を徹底的に回避」に転換

■ 道路利用者等への事前の情報提供

大雪が予測される降雪の3日前から出控えや広域迂回を要請する情報を提供

3日前～ 不要不急の外出の自粛や広域迂回の呼びかけ

1日前～ 通行止め区間、日時、迂回経路などの情報提供

周知 ・新聞、TV、ラジオ、HP、SNS、道路情報板、デジタルサイネージ等

・道路利用者、運送業、荷主、観光業の方へ

■ 高速道路との同時通行止め

高速道路と並行する国道などの同時通行止めを躊躇なく実施

広範囲での通行止めと広域迂回の呼びかけを実施

■ 大雪時の道路交通確保の体制(中部地方)

5者(中部地方整備局、中部運輸局、名古屋地方気象台、NEXCO中日本、名古屋高速道路公社)を中心に、各県情報連絡本部と連携し大雪時の道路交通確保対策を実施

「出来るだけ止めない」から「人命最優先に車両滞留を徹底的に回避」に転換

＜大雪のため、大規模な立ち往生が発生 2,000台以上＞

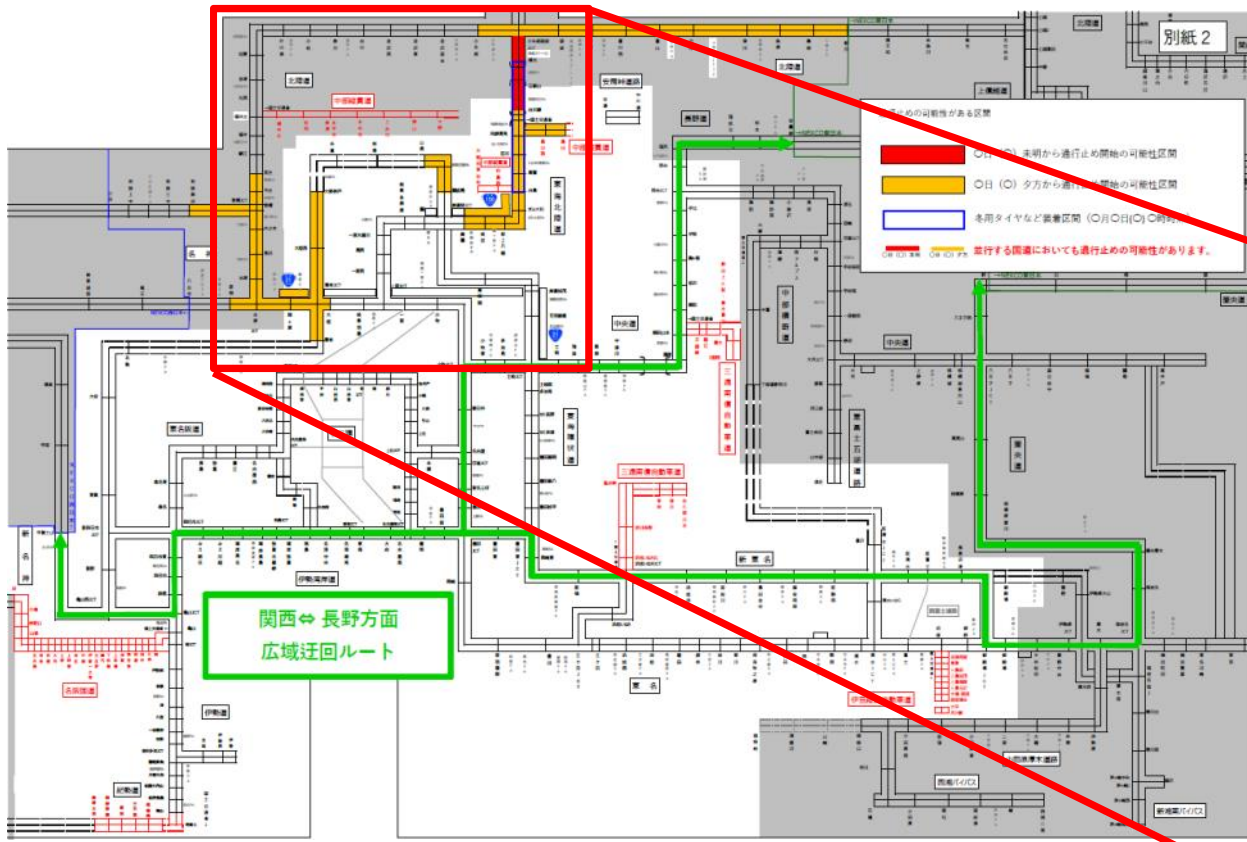


○令和2年12月、関越自動車道で、2,000台を超える大規模な立ち往生が発生し、車両の移動および通行止め解除に2日以上要しました。

道路利用者等への事前の情報提供

大雪時は大規模な車両滞留を回避するため 計画・予防的に高速・国道通行止の可能性

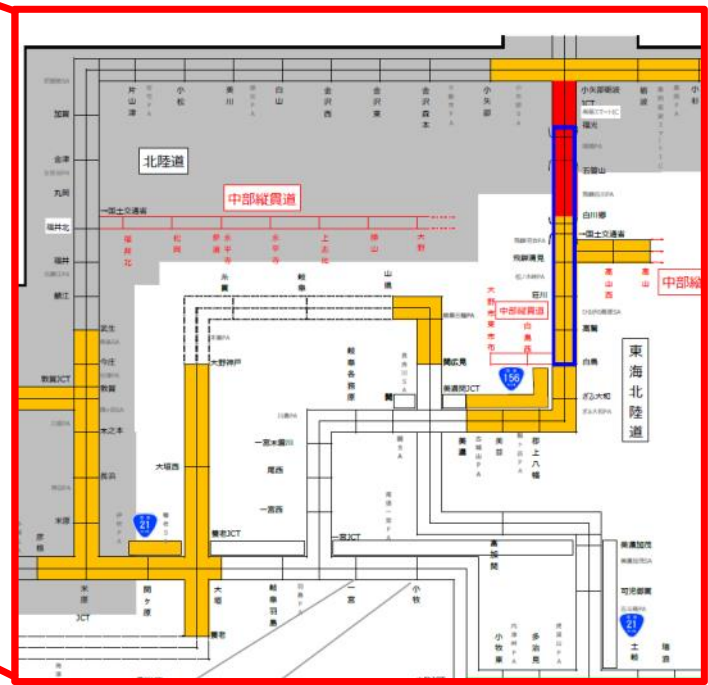
通行止め予定広報のイメージ



通行止めの可能性がある区間

- 〇日(〇)未明から通行止め開始の可能性区間
- 〇日(〇)未明から通行止め開始の可能性区間
- 冬用タイヤなど装着区間(〇月〇日(〇)〇時時点)

並行する国道においても通行止めの可能性があります。
〇日(〇)未明 〇日(〇)夕方



○事前に通行止め予定、広域迂回を案内

①国道41号(富山市～飛騨市)通行止め

- 国道41号（富山市～飛騨市） 1月24日（火）15:00～23:00通行止め
- 北陸地整と調整し、23.3km県境跨ぎで通行止め・集中除雪を実施（中部管内11.7km）
- 早期通行止めを行い、車両集中、スタック、滞留の交通障害を回避

時系列

【令和5年1月24日（火）】

富山県側の降雪予測状況を踏まえ、地整間調整の上、同時通行止めを調整

13:00 通行止め可能性あり区間として発表

14:00 15時以降全面通行止め可能性を発表

15:00 R41富山市庵谷～飛騨市神岡町区間

集中除雪作業を実施し、交通障害を防止するため、**全面通行止め開始**

※スタック車両なし

23:00 国道の通行止めを解除

○通行止め

R41 富山市庵谷～飛騨市神岡町 L=23.3km

1/24 15:00～23:00（延べ8:00）



②国道19号(中津川市～塩尻市)通行止め

- 国道19号(中津川市～塩尻市) 1月24日(火) 20:00～25日(水) 6:00通行止め
- 大雪による集中除雪のため、全面通行止めを実施
- 早期通行止めを行い、車両集中、スタック、滞留の交通障害を回避

時系列

【令和5年1月24日(火)】

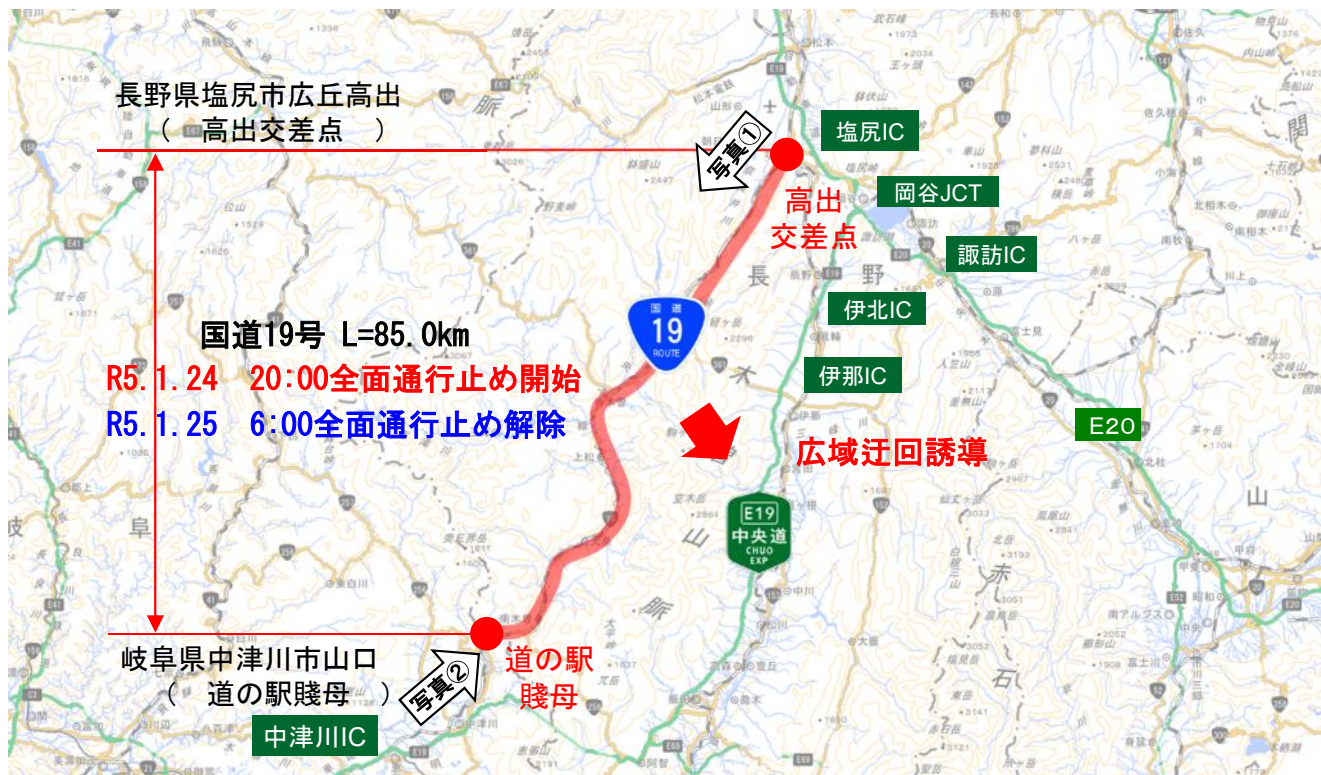
- 20:00 R19道の駅賤母～高出交差点区間
大雪による集中除雪のため、
全面通行止め開始
※スタック車両なし

【令和5年1月25日(水)】

- 6:00 国道の通行止めを解除

○通行止め

- R19 (岐阜県)道の駅賤母～(長野県)高出交差点
L=約85km
1/24 20:00～1/25 6:00 (延べ10:00)



②道の駅賤母で通行止め



①高出交差点手前にて通行止め
職員による交通誘導

③E25名阪国道（通行止め及び車両滞留事象）

- E25号名阪国道（亀山IC～天理東IC）通行止め 1月24日（火）19:00～25日（水）16:50
- 近畿地整と調整し、集中除雪のため通行止めを実施（中部管内 亀山IC～針IC 23区間）
- 通行止め区間内の車両排出中、ノーマルタイヤ車起因による大型車立ち往生が発生
- 滞留車両の排出・物資支援・集中除雪を実施し、対策完了後、全面通行止め解除

時系列

【令和5年1月24日（火）】

降雪予測状況を踏まえ、地整間調整の上、同時通行止めを調整

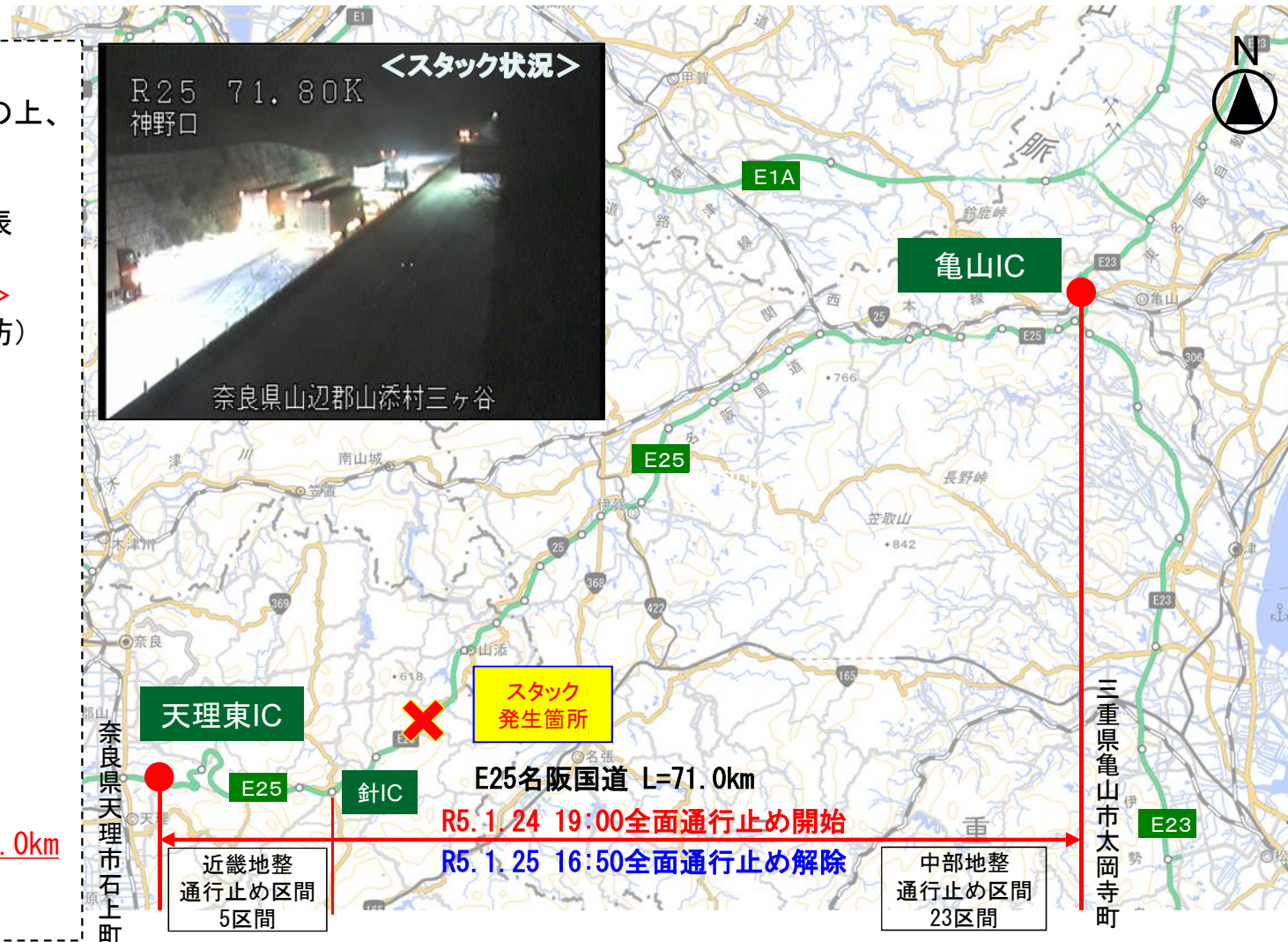
- 13:00 通行止め可能性あり区間として発表
- 18:00 19時から全面通行止め実施する旨発表
- 19:00 **E25名阪国道（上下）通行止め**
<亀山IC～天理東IC区間>
※集中除雪作業の実施（交通障害予防）
- 19:25 **車両排出中、大型車の立ち往生発生**
断続的な車両滞留が発生（下り）
(L=3.9km, 約420台滞留)
- 22:10 スタック車両の排除作業開始

【令和5年1月25日（水）】

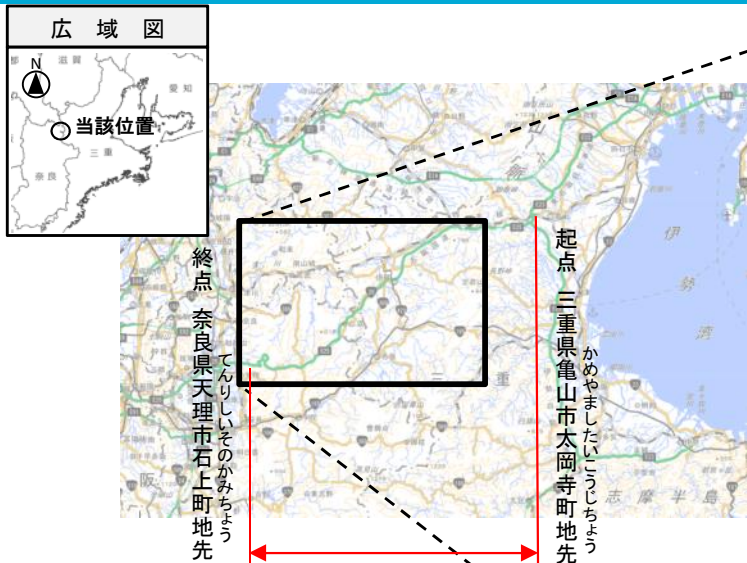
- 04:00 物資配布（乗員保護）
- 04:30 **車両滞留状況（1.0km, 約120台）**
- 06:00 物資配布完了
- 07:30 車両の滞留解消
- 16:50 **E25名阪国道（上下）通行止め解除**

○通行止め

E25名阪国道（上下）亀山IC～天理東IC L=71.0km
1/24 19:00～ 1/25 16:50（延べ21:50）



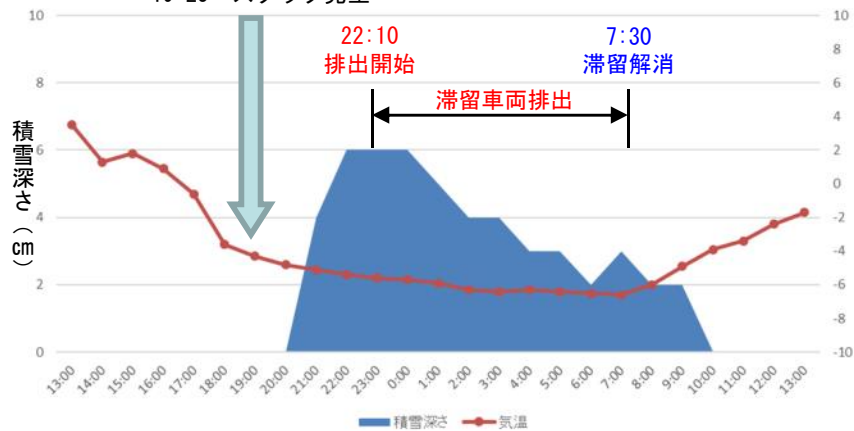
③E25名阪国道（通行止め及び車両滞留事象）



E25名阪国道 L=71.0km
1/24 (火) 19:00~1/25 (水)
16:50 全面通行止め

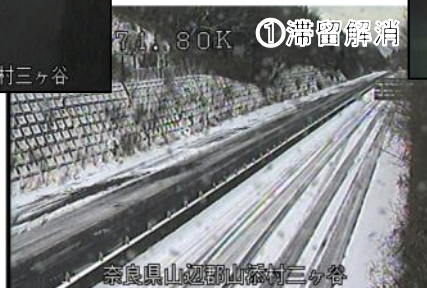
■積雪状況 国道25号:神野口(71.5kp)

19:00 通行止め開始
 19:25 スタック発生



■滞留車両

- 1/24 19:25時点
 - ・大型車両立ち往生発生
- 1/24 19:45時点
 - ・滞留区間長 L=3.9km
 - ・滞留車両 約420台
- 1/25 04:30時点
 - ・滞留区間長 L=約1.0km
 - ・滞留車両 約120台
- 1/25 07:30
 - ・車両の滞留解消



昨年度の大雪事象を踏まえた検討

- 名神・新名神に関わる広域的な雪害対応について、12月1日（金）合同記者発表
- 雪害対応の検討において、通行規制の基本的な考え方のほか、昨年度の大雪の教訓を踏まえた通行規制パターンや通行止めルールを共有



令和5年12月1日
 中部・近畿地方整備局
 三重県・滋賀県
 中日本高速道路(株)名古屋支社
 西日本高速道路(株)関西支社

名神・新名神に関わる広域的な雪害対応について

令和5年1月24日から26日にかけてE1A新名神高速道路で発生した大雪に伴う大規模な車両滞留の教訓を踏まえ、道路利用者や地域の安全・安心の確保、東西幹線物流への影響の軽減を図るため、雪害対応についてとりまとめました。
 この対応については「大雪に関する緊急発表」等により名神高速道路、新名神高速道路、京滋BPのいずれかで大雪に起因する通行止めが予測される場合、もしくは通行止めが発生した場合に適用します。
 引き続き、今雪水期の状況を踏まえ、改善してまいります。

【ポイント】

(1) 通行規制の基本的な考え方…【別紙1】

- ・ 高速道路は、ネットワーク(JCT間)で規制区間と広域迂回路を設定。
- ・ 並行国道は、高速道路の超過規制区間と並行する区間を基本とし、渋滞の恐れがある場合は延伸。

(2) 具体的な通行規制パターン…【別紙2】

- 過年度の大雪時の実績・課題を踏まえて、規制のパターンを設定。
- ・ パターン① 滋賀北中部の大雪となった令和3年12月の実績を踏まえたパターン。
 - ・ パターン② 滋賀南東部・京都南部の大雪となった令和5年1月の実績を踏まえたパターン。

(3) その他

- ・ 降雪基準だけでなく低速車両の車列やスタックの発生状況も踏まえ適用。
- ・ 交通集中や除雪作業に影響を及ぼさない範囲から段階的に解除を実施。
- ・ 国道を先行して解除する場合における連携強化。
- ・ 高速道路上で滞留車の発生時は、中分開口部からのUターンを実施。
- ・ CCTV画像を道路管理者間で共有。
- ・ 圧雪路面等への迅速な対処を行うため、新技術を導入。

名神・新名神に関わる広域的な雪害対応 検討経緯

■ 令和3年12月 滋賀湖北・湖東に大雪
【名神】一宮IC～八日市ICを事故及び雪により通行止め
 ・ 通行止め端部の八日市ICで降りた車両が国道8号に集中し、スタック・滞留が発生

■ 令和4年11月
 令和3年12月の大雪の教訓を踏まえ「**広域的な通行止め**」を発表
 (滋賀県冬期情報連絡本部)

■ 令和5年1月 滋賀南東部・京都南部に大雪
【新名神】四日市JCT～甲賀土山ICを雪により通行止め
 ・ 名神 天王山TN付近で渋滞が発生し、新名神で全線にわたり渋滞が延伸したことで除雪が困難となり滞留が発生

■ 令和5年2月
名神・新名神に関わる広域的な雪害対応について(案)(関係部長級会議※)
 ※構成：中部・近畿地整、滋賀県、三重県、NEXCO中日本・西日本

- ① 昨シーズン(令和5年3月)より適用
 広域的な情報共有、乗員保護の連携強化、道路利用者への呼びかけの強化
- ② 今シーズン(令和5年12月～令和6年3月)より適用
 「通行止め開始・解除」の基準、区間、運用ルール及び新技術の活用

① 昨シーズンより適用している具体的な対応内容

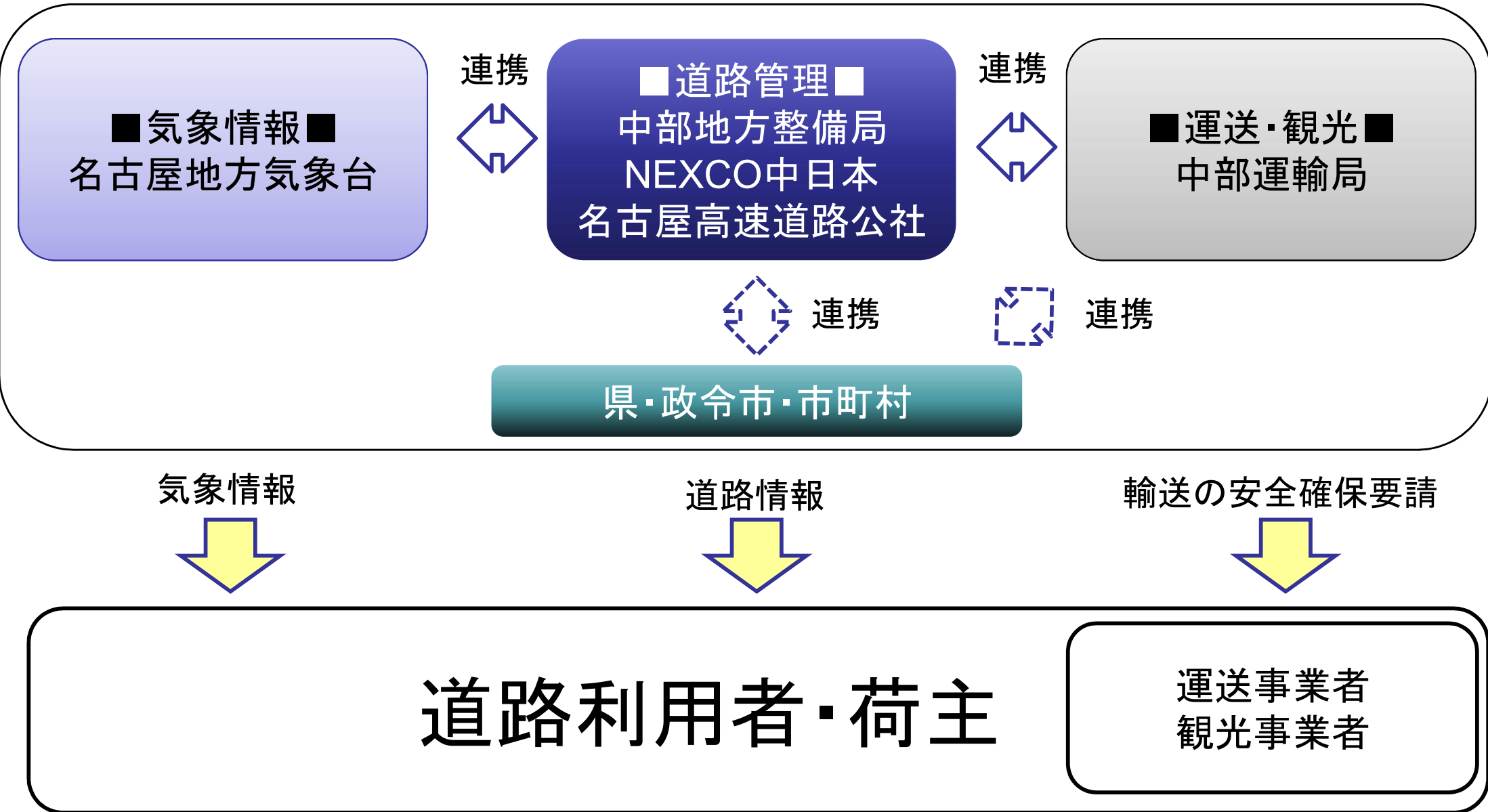
- ・ 広域的な情報共有
 令和5年3月「名神・新名神 冬期道路情報連絡本部」を設立
- ・ 乗員保護の連携強化(自衛隊への要請)
 関係者間による道路交通状況等の常時の情報共有を行う仕組みを構築
- ・ 道路利用者への呼びかけの強化
 荷主企業や物流事業者に徹底的な出控えや行動変容を促すため
 1) 高速道路の情報を荷主企業や物流事業者へ届ける仕組みを構築
 2) より早いタイミングで、通行止め予測マップ等を通じて情報発信を実施

② 今シーズンより適用する具体的な対応内容 (今回記者発表)

- ・ 通行規制の基本的な考え方
- ・ 令和5年1月の大雪の教訓を踏まえた通行規制パターン
- ・ 低速車両の車列やスタック発生状況を踏まえた通行止めルール
- ・ 高速道路の段階的規制解除及び国道先行規制解除のルール
- ・ CCTVの共有および融雪等に関する新技術の導入

大雪時の道路交通確保の体制(中部地方)

5者及び県等の関係機関と連携し対応



道路利用者への啓発(チラシ)

人命を最優先に大規模な車両滞留を 徹底回避!!

大雪が予想される場合、**事前に** 高速道路や国道を **通行止め**に止めます

大規模な迂回をお願いする場合がありますのでご協力をお願いします。

大雪予想時は不要不急の外出をお控えください。

冬装備が不十分な車両の様子

YouTube 投稿中!

国土交通省 中部地方整備局

道路の状況を見たいら → 道路緊急ダイヤル #9910

冬の道を安心・安全・快適にドライブしましょう。

冬のドライブなび中部

国土交通省中部地方整備局

名古屋から高山方面に行きたいけど、凍結情報やライブカメラはどこで確認できるんだろう?

そんな時のために

中部地域全体の道路規制情報、地域別道路情報、ライブカメラなどの役立つ情報は「冬のドライブなび中部」から簡単にアクセスできます!

便利な冬の道路情報ポータルサイト

冬の「ドライブなび中部」はこんなところが便利!

スマートフォン対応

ライブカメラ
道路の状況をカメラ画像でリアルタイムにチェック!

道路規制情報
通行規制や渋滞情報をリアルタイムにチェック!

地域別道路情報
中部地方の各エリアごとの最新情報をチェック!

積雪・凍結情報
積雪・凍結情報をリアルタイムにチェック!

冬装備の備え
雪道に備えどんな準備をすればいいのチェック!

お役立ち情報いろいろ!

道路規制情報
通行規制や渋滞情報をリアルタイムにチェック!

積雪・凍結情報
積雪・凍結情報をリアルタイムにチェック!

地域別道路情報
中部地方の各エリアごとの最新情報をチェック!

冬装備の備え
雪道に備えどんな準備をすればいいのチェック!

https://www.cbr.mlit.go.jp/road/fuyumichi.html

ブックマークしておくとう便利です!

運転中の携帯電話の利用はお控え下さい(運転中に携帯電話を手で保持しての使用は法令違反です)

雪道の安全確保にご理解とご協力をお願いします。

中部地方整備局では、冬期の円滑な道路交通を確保するために、除雪・凍結防止作業に取り組んでいます。

※大雪時には、通行規制や予防的な通行止めを行う場合があります。

2023年度 NEXCO中日本の雪氷対策

中日本高速道路(株) 名古屋支社
令和5年12月6日



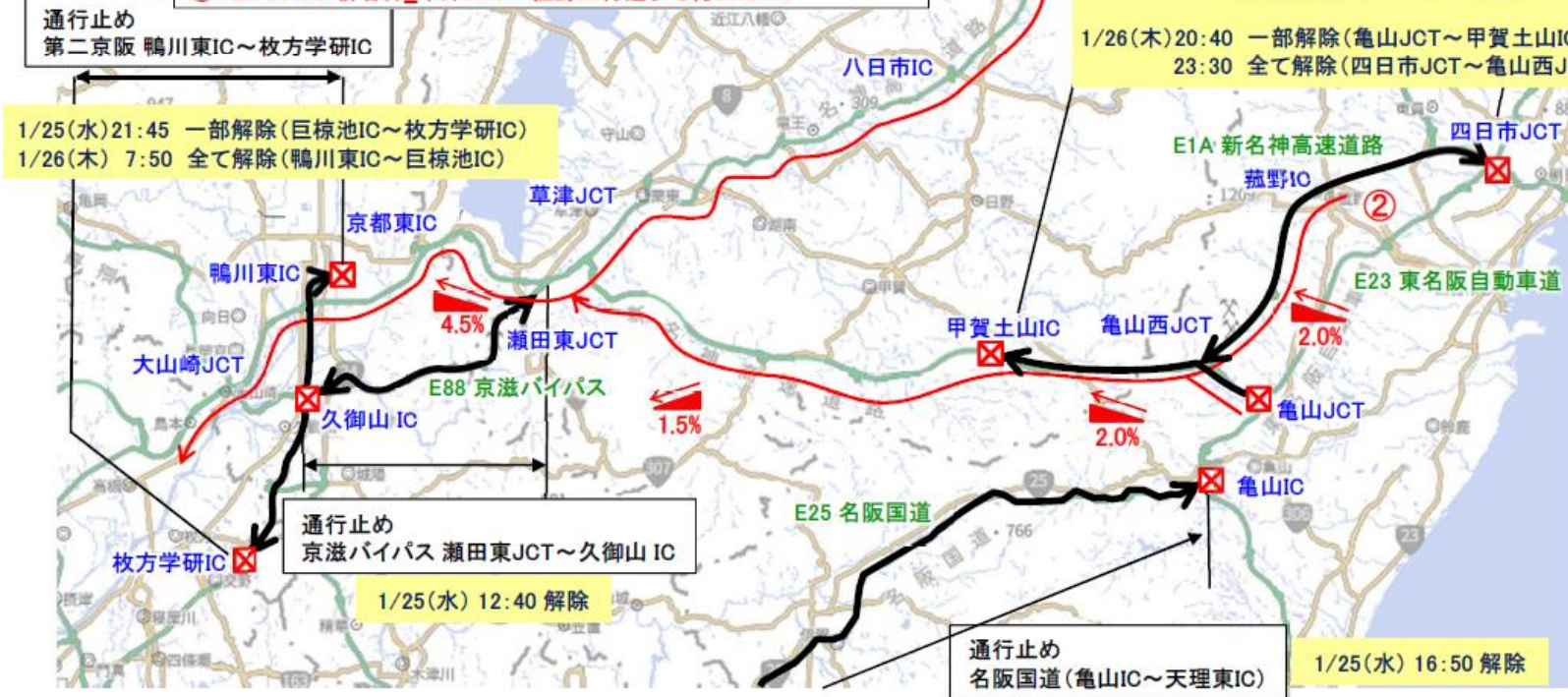
- | | |
|------------------|--------|
| 1. 2022年度冬期の主な事象 | P2～P3 |
| 2. 冬期交通確保の取組み | P4～P9 |
| 3. 適時適切な情報提供の取組み | P10～16 |

2023年1月24日(火)～26日(木) 新名神高速道路での大雪時の渋滞による滞留車両発生

- 【時系列】**
- 1/24(火) 15:00 亀山西JCT付近で降雪開始
 - 17:25 京都東IC付近で降雪開始
 - 17:57 京滋バイパス(瀬田東JCT～久御山IC)で雪通行止開始
 - 19:00 名阪国道(亀山IC～天理東IC)で雪通行止開始
 - 1/25(水) 03:50 新名神で雪通行止め開始【通行止め区間延長47.8km】
(四日市JCT～亀山西JCT 上下線)
(亀山西JCT～甲賀土山IC 下り線)
(亀山JCT～亀山西JCT 下り線)
 - 12:40 京滋バイパス(瀬田東JCT～久御山IC)で通行止解除
 - 16:50 名阪国道(亀山IC～天理東IC)で通行止解除
 - 1/26(木) 06:24 新名神の渋滞最後尾の車両が動き出し
 - 08:05 新名神の渋滞解消、集中除雪開始
 - 20:40 新名神(亀山JCT～甲賀土山IC:下り)で通行止解除
 - 23:30 新名神(四日市JCT～亀山西JCT:上下)で通行止解除



- 最大渋滞長**
- ①1/24 22:38 名神_天王山TN付近～湖東三山PA付近まで約70km
 - ②1/25 03:50 新名神_草津JCT～菟野IC付近まで約65.5km



渋滞解消・通行止め解除に向けた取組み状況

警察と連携した仮眠車両への移動案内



車両周辺の排雪作業



乗員保護

物資配布支援

○食料や燃料など乗員への物資配布支援を実施

- ・食料(カロリーメイト) 約1200個
- ・飲料水(500mLペットボトル) 約960本
- ・燃料(ガソリン) 約515L
- ・燃料(軽油) 約60L
- ・トイレ(簡易トイレ) 約4000個
- ・乳児用品(粉ミルク・液体ミルク・お湯)2個
- ・乳児用品(紙おむつ) 1個



※24班71人体制を構築して順次配布対応、声掛けを実施

乗員への声掛け、健康管理

- 社員等が車両の乗員に声掛けし、健康状況を確認
- 通行止め区間内で、体調不良を訴えた男性1名を病院搬送
- バスの中に体調不良の子供が3名いるとの申し入れにより、トイレ休憩の要望を踏まえて最寄りの休憩施設(鈴鹿PA)に延べ39名(子供32名、引率7名)を巡回車3台で複数回にわたり搬送



広報(情報提供)

ドライバー向け情報配信

○アイハイウェイ中日本(テロップ例)

【雪通行止】新名神・東海環状
【渋滞あり】新名神・名神 不要不急のお出かけはお控えください

○目で見るハイウェイテレホン(臨時情報文例)

新名神(下り)四日市JCT～甲賀土山、(上り)四日市JCT 亀山西JCT及び、(下り)亀山JCT～亀山西JCTにおいて、雪のため通行止を行っています。お急ぎのところ大変ご迷惑をおかけします。なお、新名神(下り線)大阪方面の通行止め区間で、通行止め区間先の渋滞によりお待ちいただいております。順次流れはじめており、現在、亀山西JCT付近が流れるようになっております。現在お待ちいただいているお客さまにおきましては、車内でお待ちいただきますようお願いいたします。

記者発表・HP公表

○通行止め区間の追加や解除について、HP上できめ細やかな情報配信を実施



Twitter

○渋滞中の対応状況等について積極的に情報配信



従来の考え方

2020年度以前の基本的な考え方

- ▶ 自らが管理する道路を出来るだけ通行止めにしたくない
- ▶ 高速道路と並行する国道等を交互に通行止めし、道路ネットワークを確保すること



現在の考え方

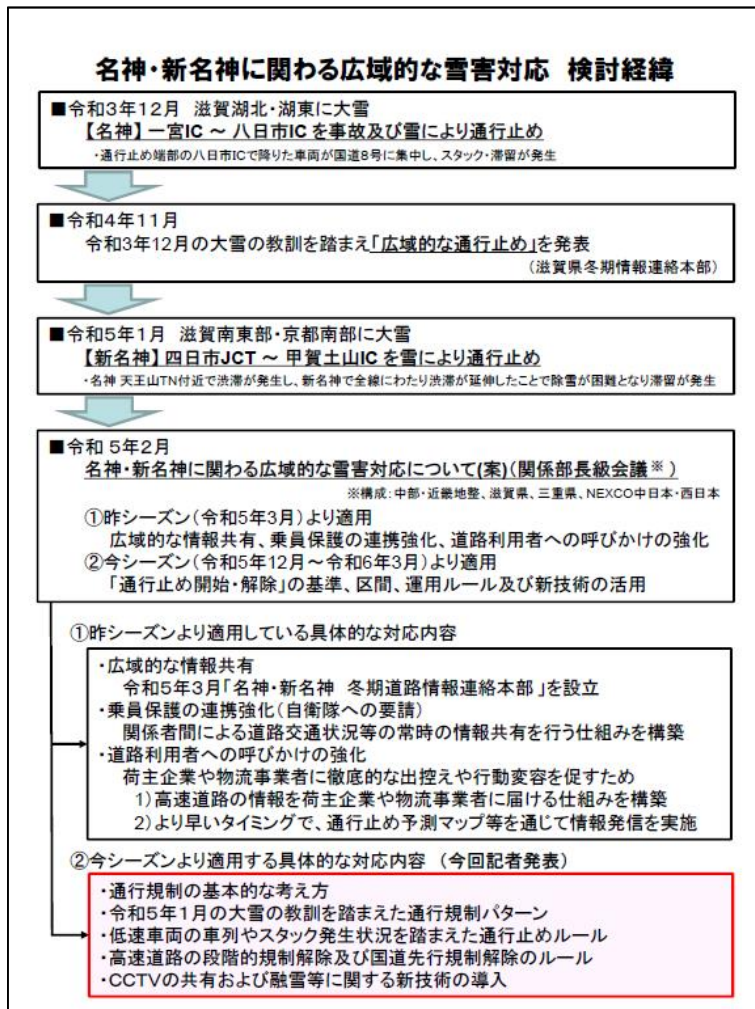
2021年度からの基本的な考え方※

- ▶ 人命を最優先に、幹線道路上で大規模な車両滞留を徹底的に回避する

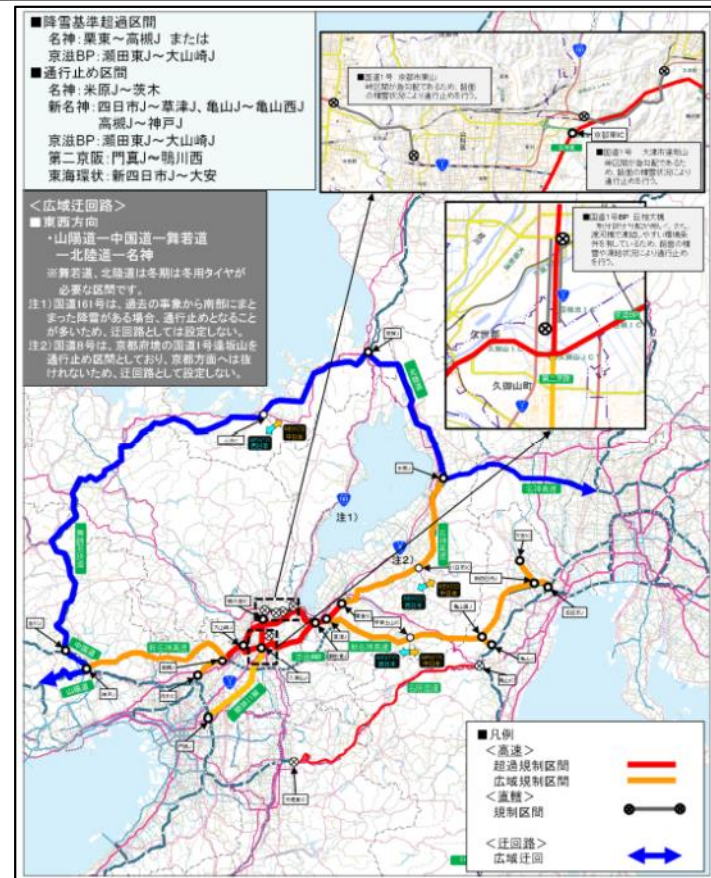
⇒ 空振りを恐れずに躊躇なく通行止めを行うことにより道路ネットワーク機能への影響を最小化

1. 確実な予防的通行止め・同時通行止めの実施に向けて関係機関との広域的な連携を強化します。

新名神の大規模車両滞留事象において、関係機関との情報共有が不十分であったことから、関係機関との連携強化を図り、「大雪に関する緊急発表」等により名神高速道路、新名神高速道路、京滋BPのいずれかで大雪に起因する通行止めが予測される場合、もしくは通行止めが発生した場合の規制パターン等を設定

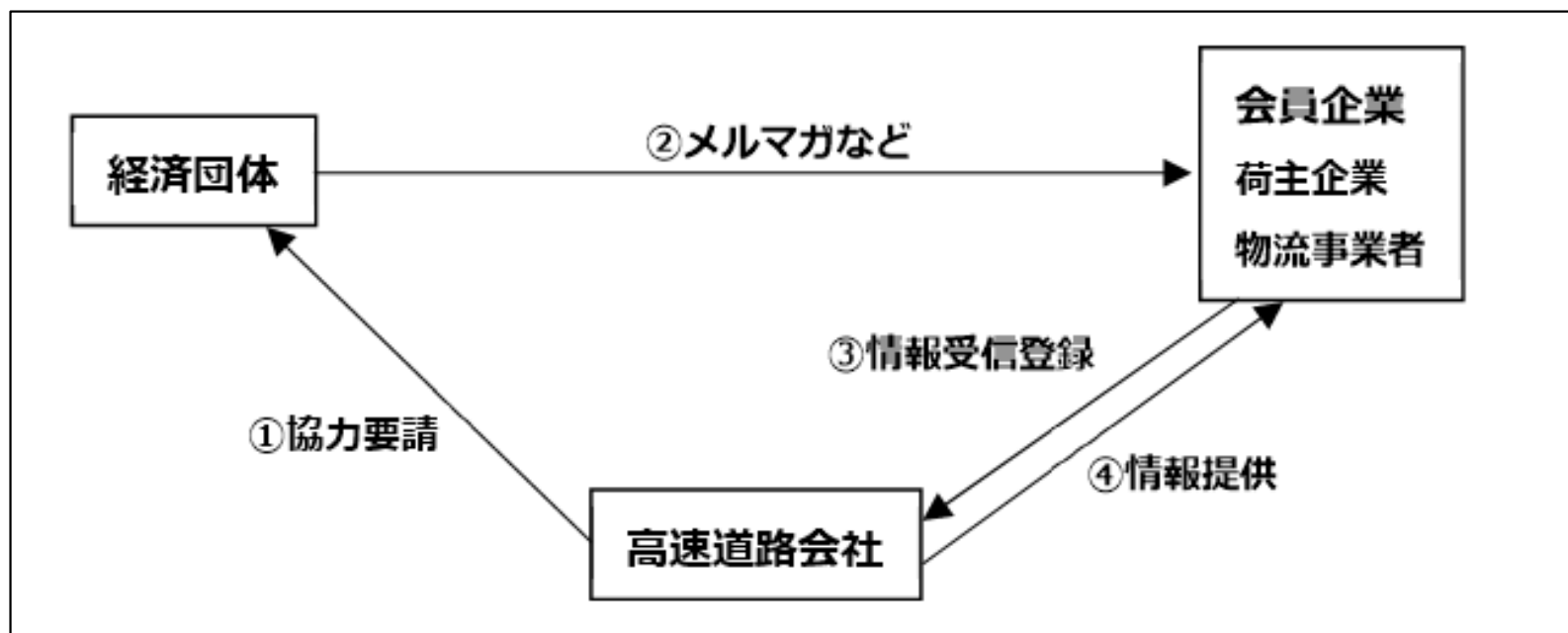


滋賀南東部及び京都南部に大雪のため、名神もしくは京滋BPに降雪基準を超過する降雪が予測された場合の規制パターン



2. 徹底的な出控え要請を図ります。

徹底的な出控え要請のため、経済団体に協力をいただき、荷主企業や物流事業者から当社から直接情報提供をおこなう仕組みを構築します。また、当社管内において大雪の予測などがある場合には、従前実施しているテレビCMやラジオCMの緊急告知について、隣接高速道路会社と連携し関西地区での充実を図ります。



3. 情報提供ツールの改善・機能強化を図ります。

新名神の大規模車両滞留事象において、「iHighway」などから渋滞状況の把握をお客さまが確認しにくい状況であったことから、表示方法の見直しを図りお客さまが確認しやすいよう改善を図りました。また、「高速道路影響サイト」について、「重要なお知らせ」を件数表示からコメント表示することで、お客さまがより発表内容を認識しやすいよう機能改良をおこないました。更にNEXCO中日本が運用している「みちラジ」において、ご通行中のお客さまへ適切な情報提供をおこなうため機能強化を図ります。

公式WEBサイトやX(旧Twitter)、LINEなどあらゆる媒体を活用し、大雪予測、通行止め情報、路面状況、作業状況などきめ細やかな情報提供をおこないます。



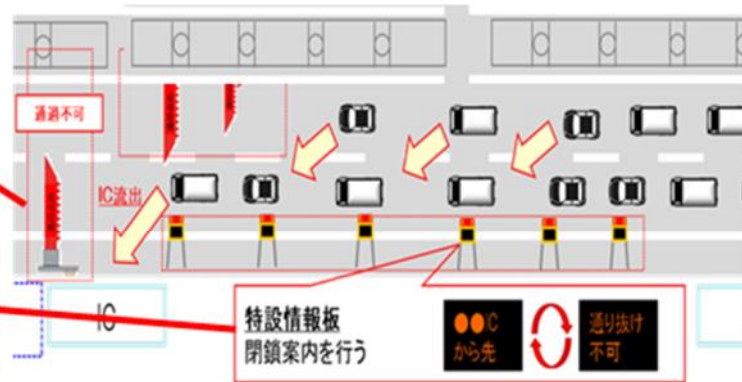
4. 滞留車両が発生した場合のお客様支援の改善を図ります。

新名神の大規模車両滞留事象において、乗員保護活動は実施していたものの、関係機関への救援物資などの応援要請をおこなわなかったことから十分に行き渡らなかった反省を踏まえ、応援要請に関する共通認識をもち、関係機関との情報共有を密にしながら支援体制構築の充実を図ります。

また、お客さまの一時避難に伴う宿泊施設・移動手段の確保などを円滑におこなうため、旅行会社との協定を活用し、乗員保護に努めます。

5. 通行止め時の流入抑制など、道路機能強化を図ります。

雪による通行止め事象が発生した際、物理的本線規制までのタイムラグを解消し、流入車両をより早く抑制することを目的に、インターチェンジ流出部手前に簡易な規制装置(エア式遮断機)を6インターチェンジに増設します(計20インターチェンジに設置)。また、大規模滞留発生時において、滞留車を早期に移動するため、人力で開閉可能なレーンオープナーを18箇所増設します(計45箇所を設置)。



《エア式遮断機・特設情報板稼働状況》 《エア式遮断機・特設情報板の設置レイアウト》

《レーンオープナー稼働訓練状況》

6. 通行止め早期解除に向けて凍結路面对策の強化を図ります。

新名神の大規模車両滞留事象では、通行止め解除に向けた作業において複数箇所での路面凍結が発生し、除去作業に時間を要しました。当社が保有するキャビテーション車(通常はトンネル灯具清掃などに使用)による放水が路面凍結時の氷除去に効果的であることがわかりましたので、路面凍結のおそれがある場合にあらかじめキャビテーション車を待機させ、路面凍結による交通障害が発生した場合に活用します。



《2023年1月26日 新名神での氷除去状況》



《キャビテーション車》



《トンネル灯具清掃での使用状況》

7. 大雪が予測される降雪の3日前から出控えや広域迂回などを要請する情報を提供します。

国による大雪に関する緊急発表や除雪能力を超える降雪が予測された場合、大雪が予測される3日前からテレビCMを中心にSNSなど多様な広報媒体を活用して、出控え・広域迂回の広報を繰り返し実施します。

お客さまの命を守るため、不要不急の外出を控えることや広域的な迂回、出発時間の変更などをお願いします。

なお、やむを得ず高速道路をご利用になる際には冬用タイヤ装着やタイヤチェーンの携行に加えて、お出かけ前には天気予報や交通状況をご確認のうえ、雪道での安全運転を心掛けていただきますようお願いいたします

■大雪が予測される降雪の3日前から出控えや広域迂回などを要請する情報を提供します

大雪が予測される場合

- ・ 3日前：不要不急の外出の自粛や広域迂回の呼びかけを実施します。
- ・ 1日前：通行止め区間、日時、迂回ルートなどの情報提供を実施します。
(緊急テレビCM、WEBサイト、SNS等)

予防的通行止めを行う場合

- ・ 高速道路をご利用のお客さま、物流事業者や荷主に輸送のスケジュールやルートの変更の検討を繰り返し促します。

■さまざまな媒体による広報の実施

- ・ WEBサイト
- ・ プレスリリース (FAX送信)
- ・ テレビCM
- ・ iHighway中日本 (Webサイト)
- ・ X (旧Twitter)
(NEXCO中日本名古屋支社)
- ・ ドライビングウェザー
- ・ デジタルサイネージ (SA・PA設置)
- ・ 除雪NAVI
- ・ 高速道路および一般道上の情報板
- ・ ハイウェイラジオ
- ・ 目で見えるハイウェイテレフォン
- ・ みちラジ

など

①WEBサイト・プレスリリース・テレビCM

■大雪事前広報や冬用タイヤ装着に関する安全啓発広報の実施

- ・大雪に関する広報は3日前から開始（プレスリリース、WEBサイト、テレビCM）

プレスリリース・WEBサイト（例）

— お知らせ —

2021年12月25日
【17時30分発信】
日本道路公社東日本支社

**雪による通行止めのお知らせ【第1報】と
通行止め可能性区間のお知らせ**
～やむを得ず高速道路をご利用になる場合は、広域迂回ルートをご利用ください～

雪のため、通行止めをこなっています。お客様には大変ご迷惑をおかけしますが、冬季交通の安全確保のためご理解と協力をお願いいたします。

区間名	方向	区間	開始時刻	解除予定	事由
E1 名神高速道路	上	八日市IC～関ヶ原IC	12:20 18:20	—	雪
E1 名神高速道路	下	大府IC～八日市IC	12:20 18:20	—	雪
E8 名神自動車道	上	東原JCT～長良IC	12:20 18:20	—	雪

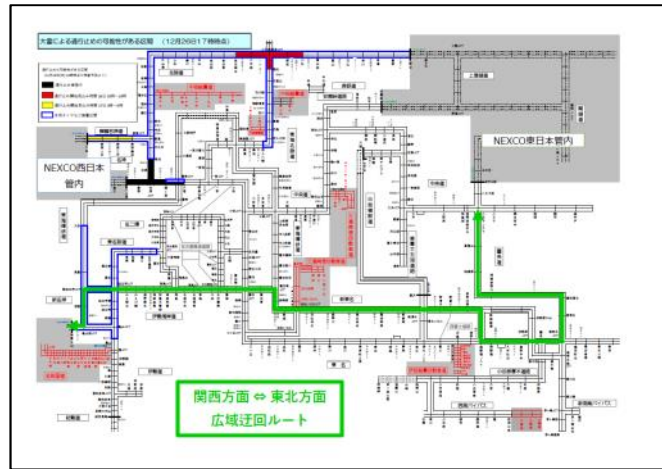
なお、強い冬の気圧配置による大雪のため、当社管内の以下の高速道路の区間で、通行止めの可能性があります。やむを得ず高速道路をご利用になる場合は、広域迂回ルートをご利用ください。

区間名	区間	通行止め開始見込み
E8 北陸自動車道	金沢南IC～小杉IC	26日 18時～24時
E41 東海北陸自動車道	福永IC～小浜郡南宮JCT	26日 18時～24時
E27 舞鶴野原自動車道	小浜IC～若狭美浜IC	27日 0時～8時

※通行止めの開始見込みは、気象情報の間に通行止めを開始する可能性があります。お急ぎの場合は、道路情報センターへお問い合わせください。
※通行止めの解除時刻は、道路情報センターへお問い合わせください。

出発地および目的地	広域迂回ルート
関西方面 ⇄ 東北方面	E1A 新名神・伊勢湾岸道・新東名 ⇄ E1 東名 ⇄ O4 圏央道

大雪に関するプレスリリース



WEBサイトでの通行止め予測区間の広報

- 【TVCMのポイント】
- ① 早めの冬用タイヤの装着、タイヤチェーン携行（初冬期）
 - ② 冬用タイヤでもチェーンの準備を（厳冬期）
 - ③ 出控えの呼びかけ（大雪降雪予測時）

テレビCM（例）

通常気象時

大雪降雪予測時

② i Highway中日本

アイハイウェイ

■ iHighway中日本による広報 (https://c-ihighway.jp/web/)

Highway 中日本ハイウェイ交通情報 2019年11月05日 11時10分現在 - 情報提供: JARTIC

/20◆通行止=東海北陸10/28~、東海環状11/11~、名神・北陸11/20~

東海 エリア

交通死亡事故急増!! スピードを控え

交通死亡事故急増!! スピードを控え安全運転を

ボタンを押すと現在の気象情報や道路状況を確認できるマークが表示されます。

一宮 気象予報 (11/05 - 12:00発表)

天気	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
気温	15°C	15°C	10°C	8°C
路面	乾燥	乾燥	乾燥	乾燥
作業	-	-	-	-
周回の積雪	-	-	-	-
月/日 (曜日)	11/5 (火)	11/5 (火)	11/5 (火)	11/5 (火)
時	12時	15時	18時	21時
天気	☀️	☀️	☀️	☀️
降雪量	- cm/h	- cm/h	- cm/h	- cm/h
気温	15 °C	16 °C	10 °C	8 °C

関ヶ原トンネル東

2019/11/05 11:15

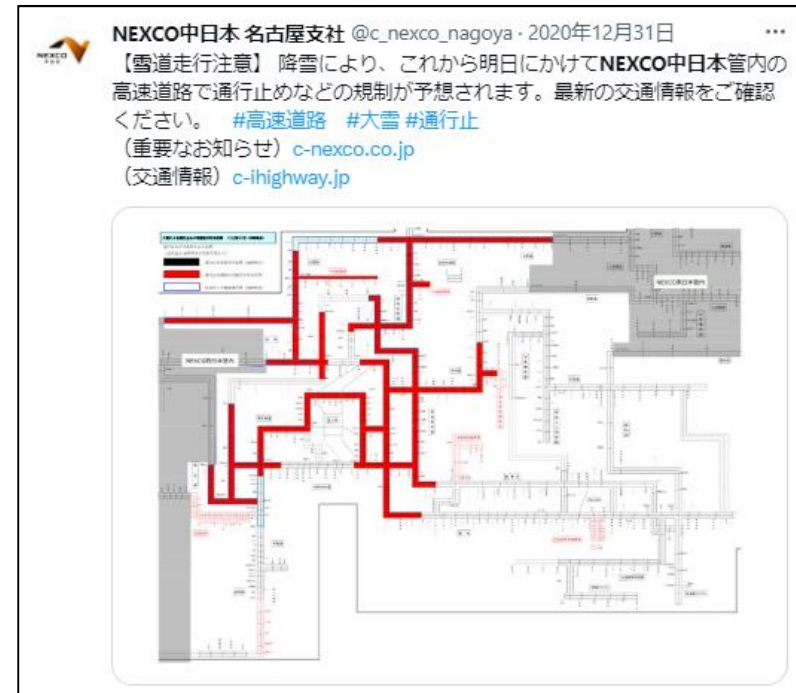
E1名神 下394.8KP 関ヶ原TN東

最新情報へ更新

③Twitter

■ Twitterによるきめ細かな情報提供

ツイート例



【情報提供内容】

- ① 通行止め開始時・解除時の情報
- ② ランプ閉鎖時・解除時の情報 (JCT・IC・スマートICを含む)
- ③ 渋滞や通行止めの状況 (滞留発生時の先頭の状況など)
- ④ 車線規制による作業開始時・終了時の情報 (つらら落としなど)
- ⑤ 天候の見込みの情報 (天候急変時など)
- ⑥ お客さま支援状況
- ⑦ その他、お客さまにお伝えする情報
(本線などで滞留し情報収集が困難なお客さまなどへの情報提供を意識する)

④みちラジ

■スマートフォンアプリ「みちラジ」による情報提供

ハイウェイラジオで提供している交通情報をスマートフォンからでも入手できる情報通信アプリ「みちラジ」



情報提供のイメージ

- 交通情報に加え、「気象」「冬用タイヤ必要」などの情報を提供
- **臨時情報（20秒分）を活用して啓発広報を実施**

【広報内容】

「ノーマルタイヤ車のスタック発生による通行止めが多発しています。ノーマルタイヤ車で積雪・凍結路面を運転することは、道路交通法違反で罰金・反則金が課せられることがあります。必ず冬用タイヤを装着のうえ走行してください。」

⑤MIB (マルチインフォメーションボード)

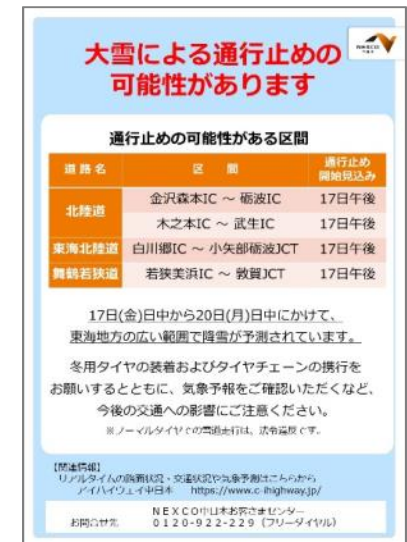
■MIB (マルチインフォメーションボード) による情報提供

「ノーマルタイヤ車で積雪・凍結路面を運転することは、道路交通法違反です。」ポスター 支社管内のSA・PAのMIB (全78箇所) で掲示。大雪予報時は通行止めの可能性などの注意喚起広報も実施。

道路名(78)	設置箇所
東名(10)	赤塚PA (上/下)、美合PA (上/下)、豊田上郷SA (上/下)、東郷PA (上/下)、守山PA (上/下)
新東名(3)	岡崎SA (集約)、長篠設楽原PA (上/下)
名神(10)	尾張一宮PA (上/下)、養老SA (上/下)、伊吹PA (上/下)、多賀SA (上/下)、湖東三山PA (上/下)
新名神(3)	土山SA (集約)、鈴鹿PA (上/下)
中央道(17)	内津峠PA (上/下)、虎溪山PA (上)、屏風山PA (上/下)、恵那峡SA (上/下)、神坂PA (上/下)、阿智PA (上/下)、座光寺PA (上/下)、駒ヶ岳SA (上/下)、小黒川PA (上/下)
東名阪道(6)	大山田PA (上/下)、御在所SA (上/下)、亀山PA (上/下)
伊勢道(4)	安濃SA (上/下)、嬉野PA (上/下)
東海北陸道(10)	関SA (上)、長良川SA (下)、ぎふ大和PA (上/下)、ひるがの高原SA (上/下)、松ノ木峠PA (上/下)、飛騨河合PA (上/下)
伊勢湾岸道(4)	刈谷PA (上/下)、湾岸長島PA (上/下)
北陸道(2)	神田PA (上/下)
東海環状道(9)	鞍ヶ池PA (上/下)、せと赤津PA (上/下)、五斗蒔PA (上/下)、美濃加茂SA (集約)、岐阜三輪PA (上/下)



ノーマルタイヤ車への啓発



大雪の注意喚起

■最新の交通状況を発信しています。お出かけ前にご確認ください。

1. ホームページでの高速道路の情報発信

『NEXCO中日本 ドライバーズサイト』



『iHighway中日本 (アイハイウェイ中日本)』

【アドレス】

PC版 (<https://www.c-ihighway.jp/>)

スマートフォン版 (<https://www.c-ihighway.jp/smp/>)



『高速道路影響サイト』

【アドレス】

PC版 (<https://ex-ssw.com/>)

2. X (旧Twitter) での高速道路の情報発信

『NEXCO中日本 名古屋支社 Twitter』

@c_nexco_nagoya

https://twitter.com/c_nexco_nagoya



3. 冬道を安全にご利用いただくための情報発信

『除雪NAVI』

【アドレス】

<https://snowcar.vpis.jp/>



【iPhoneの方】



【Androidの方】

『みちラジ』



【iPhoneの方】



【Androidの方】

『冬の雪道ドライブガイド』

【アドレス】

<https://www.c-nexco.co.jp/special/snow/>



『目で見えるハイウェイテレフォン』

【アドレス】

<http://c-nexco.highway-telephone.jp/main/>



名古屋高速道路の雪氷対策について

令和5年12月6日

1. 昨年度の雪氷対策状況（12/24～12/25）
2. 冬期の道路交通確保に向けた取り組み
3. 雪氷対策時における情報提供の強化
4. 降雪・積雪時の安全走行確保のための対策の強化
5. 名古屋高速道路をご利用されるお客さまへのお願い

1. 昨年度の雪氷対策状況(12/24~12/25)

【概要】

- 24 日、明け方から降雪となり、6~7 時に降雪が強まる。
(7:33 愛知県西部に大雪警報が発令。)
※名古屋地方気象台、24 日朝の最低気温-0.4℃、2 時間で 10cmの積雪
- 24 日 6:20 に全線通行止めを実施。
天候回復後、除雪作業と警察立会を行い、18:15 都心環状・3号大高線から順次、通行止めを解除し、25 日 13:40 全線の通行止めを解除した。(通行止め時間 31:20)

【通行止め時間】

[開始]12/24 6:20

[解除]12/24 18:15 3号大高線、都心環状線
(通行止め時間 11:55)

12/24 22:00 4号東海線 (通行止め時間 15:40)

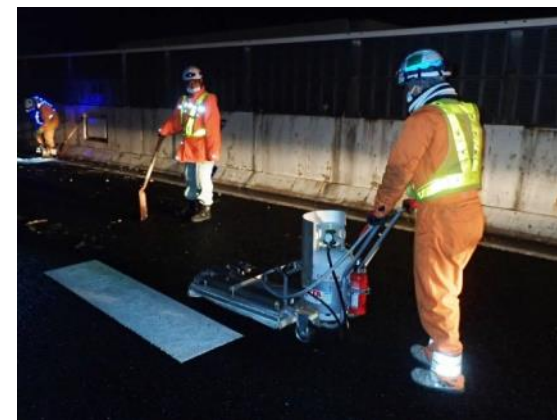
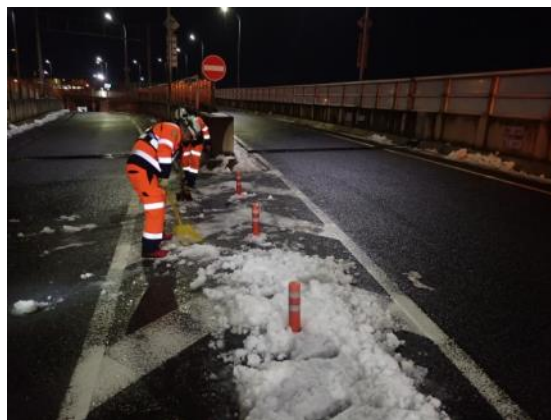
12/25 13:20 2号東山線、6号万場線
(通行止め時間 31:00)

12/25 13:40 1号楠線、11号小牧線、6号清須線、
16号一宮線(通行止め時間 31:20)



1. 昨年度の雪氷対策状況(12/24~12/25)

【現場作業状況】



2. 冬期の道路交通確保に向けた取り組み

～雪氷対策期間～ 毎年12月1日～翌年3月20日まで

【情報収集】

- ・気象情報の収集、道路パトロールカーによる路面状況の監視強化。

【精度の高い気象予測】

- ・気象情報や過年度データ等を基に、独自の気象予測モデルにより予測。
- ・降雪、積雪の影響に加え、道路特性に応じた無降水凍結発生の有無を予測。

【雪氷体制の強化】

- ・降雪が予想される場合は、原則として3日前より資機材及び人員確保の準備を実施。
- ・降雪、積雪量に応じた除雪計画の策定、除雪車両の増強、新たな雪捨て場の確保。

【お客様へのわかりやすい情報提供】

- ・雪による通行止め情報などを会社ホームページ、SNS（X（旧Twitter））スマホサイト等で提供。
- ・大雪が予測される場合、降雪3日程度前から、関係機関と連携して事前広報を実施。



3. 雪氷対策時における情報提供の強化

○名古屋高速道路の特徴を踏まえた情報提供

【特徴1】全体の約9割が高架構造のため、路面温度が低くなりやすく、路面が凍結する恐れがある。雪氷対策の期間中、凍結防止剤を散布する頻度が高い。

⇒凍結防止剤散布の散布理由や散布時の注意点について情報提供

【特徴2】都市内高速であるため、雪捨て場が限られ、除雪後も路面が凍結することがあり、通行止め解除に時間を要する。

⇒通行止め時間短縮に向けた取り組みについて広報を実施

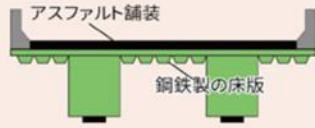

名古屋高速道路の冬対策

お客様へのお願い お問い合わせ 名古屋高速の特徴 雪氷対策の流れ

名古屋高速道路株式会社では、令和4年12月1日（木）から令和5年3月20日（月）までを雪氷体制期間と定め、積雪や凍結に対して、お客様に安全・安心・快適にご通行していただくための対策を実施します。ここでは、名古屋高速道路の気象や構造上の特徴並びに雪氷対策の取り組みについて、お客様にご紹介します。

■ 構造の特徴

全体の約92%が高架構造（地上に連続して架けられた橋）であり、一般の道路と比べ路面が凍結しやすく、かつ凍結した場合は非常に溶けにくい構造になっています。特に、舗装の下（床版）が鋼鉄製の区間（全体の3割）は、コンクリート製の区間と比べると2～3度路面温度が低いため、凍結しやすくなります。

鋼床版	コンクリート床版
 <p>道路の構造</p> <p>アスファルト舗装</p> <p>鋼鉄製の床版</p> <p>河川や大交差点の上などの長い橋で</p>	 <p>アスファルト舗装</p> <p>コンクリート製の床版</p> <p>一般的な橋で</p>

← 名古屋高速
1,389 件のツイート

X (旧Twitter) Facebook

名古屋高速 @nagoya_exp_info · 1月26日

☆交通規制の回数・時間の縮減☆3
〈大雪による全線通行止め時間の短縮〉
迅速な初動体制の確立、積雪量に応じた除雪計画の策定、除雪車両の増強や新たな雪捨て場の確保、お客様への適切な情報提供など、対応力の向上に取り組んでいます



3. 雪氷対策時における情報提供の強化

○雪氷対策時のきめ細かな情報提供

- ①雪氷対策期間中、凍結防止剤の散布予定を毎日17時に情報提供。
 - ②降雪の恐れがある場合、降雪3日前に、降雪予想・通行止め予想を情報提供。
 - ③通行止め・通行止め解除情報を提供。（除雪作業状況、開通見通しを情報提供）
- ※防災情報（通行止め）メールサービスにて登録者に通行止め情報をメール配信

①凍結防止剤の散布情報

X(旧Twitter)



名古屋高速 @nagoya_exp_info · Dec 23, 2022

本日(12月23日)、気温の低下により名古屋高速道路で路面凍結のおそれがあるため、走行には十分ご注意ください。なお、全線に凍結防止剤を24日の1時頃散布する予定です。作業にご協力をお願いします。



QRコード
X(旧Twitter)

名古屋高速

防災情報（通行止め）
メールサービス

- ・通行止め情報をお客様にお知らせします。
- ・事前に登録いただいたお客様の配信先（メールアドレス）に、無料でお届けします。
- ・通行止め情報は、路線・時間帯を選択可能です。

※通信料金はお客様のご負担となります。
※実際の通行止め情報を提供できるまで、タイムラグが生じます。

②通行止め、開通見込み情報



名古屋高速 @nagoya_exp_info · Dec 24, 2022

16:30現在、雪のため全線通行止めとなっており、除雪作業中です。なお、3号大高線、都心環状線は本日中に開通の見通しです。



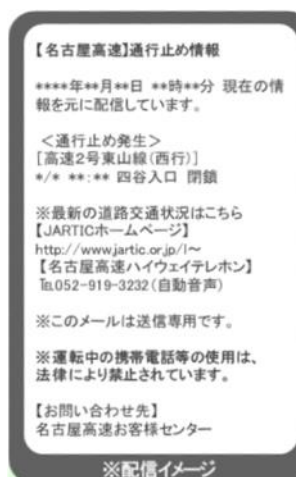
QRコード
(防災メール)

③通行止め解除情報



名古屋高速 @nagoya_exp_info · Dec 25, 2022

都心環状線は10時40分に通行止め解除となりました。ただし、入口は順次通行止め解除となるため、遅れる場合があります。ご了承ください。都心環状線、3号大高線、4号東海線は通行できます。その他路線については、引き続き除雪作業を行っており、通行止めとなっております。



4. 降雪・積雪時の安全走行確保のための対策の強化

○安全通行確保のための対策について

- ①降雪が予想される場合や、気温が低く路面の凍結が予想される場合は、路面の凍結を防ぐため、事前に凍結防止剤（液）を散布。（写真1）
- ②雪が降り始めた場合は、凍結防止剤（液）を散布するとともに、空ダンプトラックを走行させ、タイヤ圧により融雪し、積雪を抑制。（写真2）
- ③路面に積雪する恐れがある場合は、数台連なった除雪車両により梯団走行させ、路面上の雪を路肩に排雪。（写真3）

<近づかないで！！ 追い越さないで！！>



写真1 凍結防止剤散布



写真2 空ダンプ走行



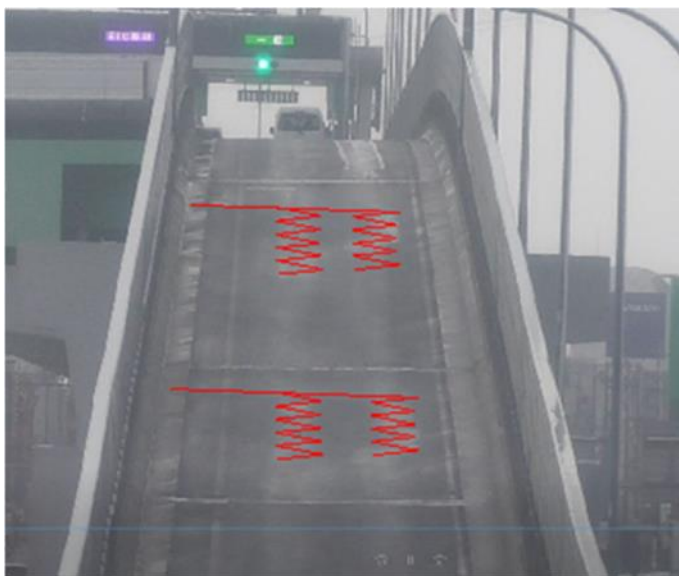
写真3 梯団走行

4. 降雪・積雪時の安全走行確保のための対策の強化

○定置式凍結防止剤散布装置の試行導入について

勾配が急なランプ部（特に北向きのランプ）は、特に大型車が路面凍結により走行出来なくなる恐れがある。

⇒ランプ部の路面凍結を防ぐ対策として、凍結抑制剤を路面に自動散布できる定置式凍結防止剤散布装置を令和元年度から試行導入。一定の効果が確認出来たため、北部路線の北向きランプを中心に増設中。



※赤線は薬剤を滞留させるための溝を示す

写真4 稼働状況(高速16号一宮線 一宮中入口)

○雪捨て場の確保

路肩幅が狭く、サービスエリア等もないため除雪した雪の置き場がない。

⇒自治体等関係機関に協力依頼し、高速道路沿線で雪捨て場を確保。

5. 名古屋高速道路をご利用されるお客さまへのお願い

【冬期の走行に備えて】

- ・冬用タイヤに履き替えましょう！
- ・最新の気象情報や交通情報を事前にご確認ください。
- ・タイヤの溝の深さ、空気圧のチェックをしましょう！
(溝の減り、空気圧の不足によりブレーキの効きが悪くなります。)
- ・バッテリーのチェックをしましょう！
(冬は、バッテリー上がりが起きやすくなります。)

【高速道路走行中】

- ・安全な走行を確保するため、路面凍結を防ぐ凍結防止剤散布作業、除雪作業を行っている場合があります。車間距離を十分にあげて、安全な走行をお願いします。

ご理解ご協力
お願いします。



通行止め等のお問い合わせ先

■名古屋高速お客様センター 電話番号 052-919-3200 (クイックさんに、まるまる)

営業時間 9:00~19:00 (年末年始12/29~1/3を除く)

※降雪により通行止めが発生している場合は、上記営業時間外でも道路交通情報をお答えします。

■名古屋高速ハイウェイテレホン(名古屋高速の道路情報) 電話番号 052-919-3232


自動音声で5分ごとに最新の道路交通情報を提供しています。 ※令和4年度より、高速道路影響情報サイトを雪氷対策期間において運用し、スマートフォンサイトと同様の内容を掲載

■名古屋高速道路公社ホームページ

現在の道路交通情報をご覧いただけます。

■名古屋高速スマートフォンサイト

渋滞箇所や渋滞長、所要時間、通行止めなどの道路交通情報を右表のとおり、スマートフォンからご覧いただけます。

URL を直接入力する	QRコード
https://nex.nagoya-expressway.or.jp/sp/	

大雪時の立ち往生防止対策

①降積雪期における輸送の安全確保の徹底について
(中部運輸局長通達)

②運送事業者及び利用者向けリーフレット

「雪道での立ち往生に注意！」

～大型車の冬用タイヤとチェーンについて～

③運送事業者向けリーフレット

「冬用タイヤの溝深さに注意！」

～大型車の冬用タイヤに関する使用上の注意点～

番 号
日 付

管内各自動車運送事業団体 あて

国土交通省中部運輸局長
(公印省略)

降積雪期における輸送の安全確保の徹底について

標記について、国土交通省物流・自動車局長から別紙のとおり通達があったので了知されるとともに、降積雪期における事故防止のため、貴傘下会員に対し下記項目及び他の道路利用者への一層の注意等について周知徹底されるとともに、降積雪期における輸送の安全確保に万全を期されるようよろしく申し上げます。

記

【バス、タクシー、トラック等共通】

- (1) 気象情報(大雪や雪崩、暴風雪等に関する警報・注意報を含む。)や道路における降雪状況等を適時に把握し、以下の対策を講ずることにより、輸送の安全確保に万全を期すこと。
 - ① 災害発生時の社内における連絡体制を改めて確認すること。
 - ② 気象予報や路面の状況、降雪状況等を勘案しつつ、冬用タイヤの装着、チェーンの携行及び早めの装着を徹底すること。
 - ③ 冬用タイヤの溝の深さがタイヤ製作者の推奨する使用限度を超えていないことを日常点検時に確認すること。
 - ④ 点呼時等において、運行経路の道路情報や、気象情報に基づき、乗務員に適切な指示を行うこと。
 - ⑤ 積雪・凍結時における要注意箇所の把握に努めること。
 - ⑥ 気象状況が急変し、安全運行が確保できないおそれがある場合は、運行の中止等の指示を行うとともに、バスの運休、タクシーの配車の休止、宅配便の集配荷の休止など、サービスの停止に係る情報については、ホームページ等を通じて利用者に分かりやすく情報提供すること。
 - ⑦ 乗務員に対して、スリップの要因となる急発進、急加速、急制動、急ハンドルを行わないよう指導するとともに、道路状況、気象状況に応じた安

全速度の遵守、車間距離の確保について指導を徹底すること。

- (2) 大型車の車両脱輪事故を防止するため、スタッドレスタイヤへの交換時等に、ホイール・ボルトの誤組防止、ワッシャ付きホイール・ナットの点検、清掃や各部位への潤滑剤の塗布、締付トルクの管理、タイヤ脱着作業後の増し締め等を確実に行うこと。

【バス】

- (1) 乗務員に対して、高齢者、障害者等要配慮者の乗客に留意し、他の乗客の理解を得て優先席等の使用を促すとともに、特に車内事故の発生原因となる発車時及び停車時の離着席及び車内移動について注意喚起するよう指導することにより、降積雪期における高齢者や障害者等要配慮者の車内での転倒事故防止に努めること。
- (2) 鉄道輸送が困難な場合のバスによる代替輸送等緊急時の輸送対策に万全を期すこと。

【レンタカー】

降積雪期における道路状況、気象状況に応じた安全速度の遵守、車間距離の確保等の留意事項について、利用者に対し周知するよう努めること。

【バスターミナル】

- (1) 気象情報（大雪や暴風雪等に関する警報・注意報を含む）や施設内における降雪状況を適時に把握し、施設内の除雪等を安全かつ適切に行うこと。
- (2) 除雪体制並びに万一の災害時の情報の連絡体制について再確認の徹底を図ること。また、関係機関との情報の連絡体制についても再確認を図ること。

【自動車道】

- (1) 気象情報（大雪や雪崩、暴風雪等に関する警報・注意報を含む。）や道路における降雪状況を適時に把握し、道路の除雪等を安全かつ適切に行うこと。
- (2) 各出先機関や委託業者も含め、除雪体制並びに万一の災害時の情報の連絡体制及び復旧体制について、再確認及び徹底を図ること。また、関係機関との情報の連絡体制についても再確認を図ること。
- (3) 雪崩等の危険箇所の状況について、専門家の協力を得るなどにより点検を行うとともに、危険防止のため必要と認めるときは直ちに通行規制の措置を執るなど、迅速かつ適切に対応すること。
- (4) 降雪や雪崩等により道路の交通障害や災害が発生した場合は、関係機関等との連携を図り、迅速な復旧を図るよう対応すること。また、特に豪雪

時においては、関係機関が連携して情報共有を図る情報連絡本部を設置するなど、安定した道路交通の確保に向けた、より緊密な連携体制を確保するとともに、道路利用者等に対する適時適切な情報提供に努めること。

雪道での立ち往生に注意！

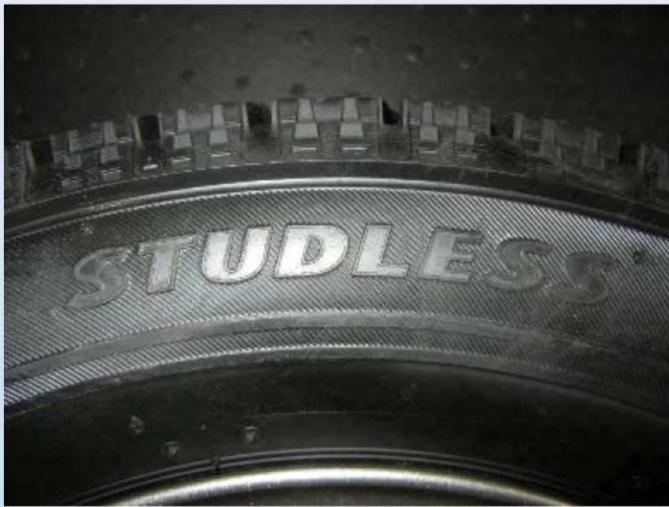
-大型車の冬用タイヤとチェーンについて-



- ❏ 道路で大型車が立ち往生すると、**深刻な交通渋滞や通行止め**を引き起こします。
- ❏ 積雪・凍結路では、**必ず適切な冬用タイヤを装着**するとともに、**チェーンの携行・早めの装着**を心掛けてください。
- ❏ 交通渋滞等を引き起こした運送事業者等には監査を行い、**講じた措置が不十分と判断されれば処分の対象**となります。

冬用タイヤの選び方

- Ⓐ オールシーズンタイヤは、ちらつく程度の降雪で**路面と一部接触可能な積雪状況**を想定したタイヤです。
- Ⓐ 路面を覆うほどの**過酷な積雪路・凍結路**においては、**スタッドレス表記**(国内表記)又は**スノーフレイクマーク**(国際表記)が表示されている冬用タイヤを**全車輪に装着**してください。



スタッドレス表記の例



スノーフレイクマーク
タイヤの側面に表示
されています。

冬用タイヤの使用限度

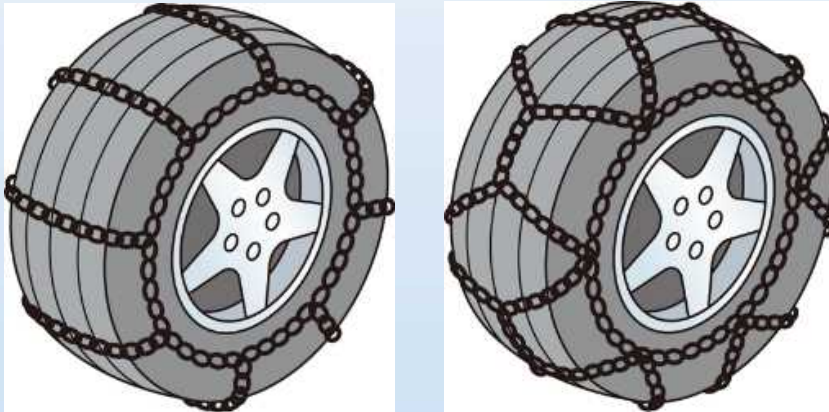
- Ⓐ **溝深さが50%以上残っていることを「プラットホーム」**で確認しましょう。(一部海外メーカー品は除く)



残り溝深さが「プラットホーム」に達している状態。冬用タイヤとして使用できません。

チェーンの効果

- ❑ チェーンを**駆動輪に装着**すると、冬用タイヤより積雪・凍結路での**発進・登坂性能が向上**します。
- ❑ チェーンの**サイズや締め方が不適切**な場合、**タイヤとの間で滑りが生じ**効果が得られません。



大型車用金属チェーン

チェーンの携行・装着

- ❑ **大雪警報が発表されるなど相当量の積雪**が見込まれる場合等にはチェーンを携行してください。
- ❑ 降雪時には、**立ち往生する前に早めのチェーン装着**を心掛けましょう。立ち往生した後の装着は極めて困難です。

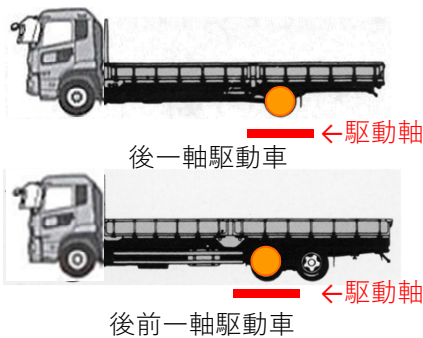
性能限界

- ❑ 冬用タイヤ及びチェーンのいずれも**性能限界があり、万能ではありません**。例えば、車両の**バンパーに接触**するような**新雪の深い積雪路**では走行困難です。
- ❑ 運行前に道路・気象情報を確認し、**運行の可否や経路を検討**してください。

立ち往生が発生しやすい車両

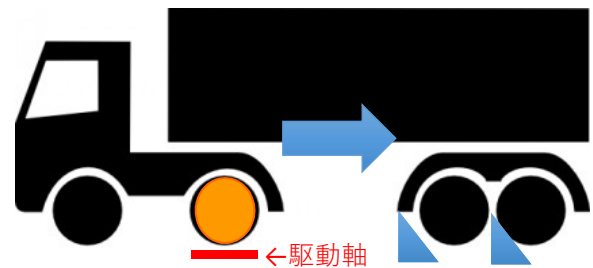
以下の特徴を持つ車両は、積雪路等において**特に立ち往生が発生しやすい傾向**にあるので注意が必要です。

一軸駆動車



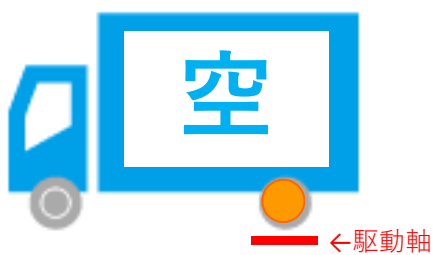
二軸駆動車に比べて駆動軸が空転しやすい。

連結車



トレーラー付近の積雪により走行抵抗が増大。

空荷状態



駆動軸に十分な荷重がかからず、発進性能が低下。

年式の古い車両



トラクションコントロール※等の機能が搭載されていない。

※発進時等に駆動輪の回転を制御し空転を低減する装置

「自動車を安全に使うためには」→

自動車を安全に使うための注意点を発信しています。



国土交通省
自動車局 審査・リコール課



冬用タイヤの溝深さに注意！

-大型車の冬用タイヤに関する使用上の注意点-

- 道路で大型車が立ち往生すると、深刻な交通渋滞や通行止めを引き起こします。積雪・凍結道路においては、**必ず適切な冬用タイヤを装着**するなど適切な措置を講じてください。
- 交通渋滞等を引き起こした運送事業者等には監査を行い、**講じた措置が不十分と判断されれば処分の対象**となります。



積雪・凍結道路では、**冬用タイヤを全車輪に装着**

⇒ 冬用タイヤは全車輪に装着しないと**挙動が安定しません。**



冬用タイヤの**溝深さが新品時の50%以上**あることを確認

⇒ 溝深さ**50%**を示す「**プラットホーム**」で、**運行前に必ず確認**してください。（一部海外メーカー品は除く）



積雪・凍結道路での運行前に、**運転上の注意点を把握**

⇒ 積雪・凍結道路においては、

- ・**低速ギアでゆっくり発進**
- ・**坂道を登り終わるまでギアチェンジしない**

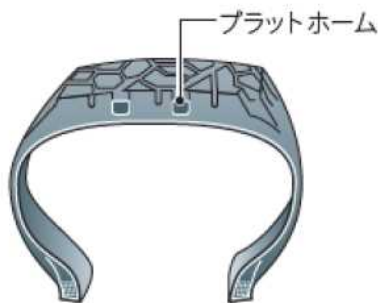
など、運転操作の注意が必要です。



プラットホームとは？

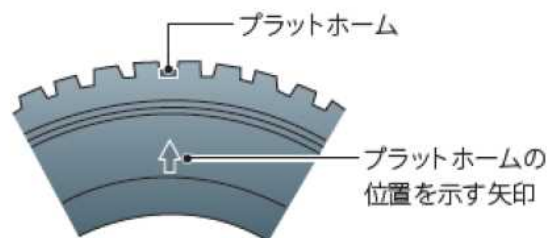
●プラットホームとは

日本国内における道路交通法施行細則等によって定められた冬用タイヤとしての使用限度の目安となる新品時の溝深さから50%の位置にあるゴムの盛り上がりを設置した部分をいいます。



●プラットホームの位置

プラットホームの位置を示す \uparrow がタイヤの両側面にそれぞれ周上4ヶ所以上に表示されています。



残り溝深さが「プラットホーム」に達している状態。冬用タイヤとして使用できません。

運転上の注意点

- ① **低速ギア**でゆっくり発進し、タイヤを空転させない。
- ② 急坂道では**登り終わるまで低速ギア**を使用し、ギヤチェンジしない。
- ③ **急発進、急加速、急旋回及び急停止は避ける**。柔らかくブレーキ。
- ④ **カーブに入る前に減速**する。速度は控えめ。十分な車間距離。
- ⑤ 冬用タイヤの**性能には限界がある**ので、運転時は細心の注意を払う。
- ⑥ 冬用タイヤを**乾燥路や湿潤路**で使用する場合は**走行速度に注意**する。